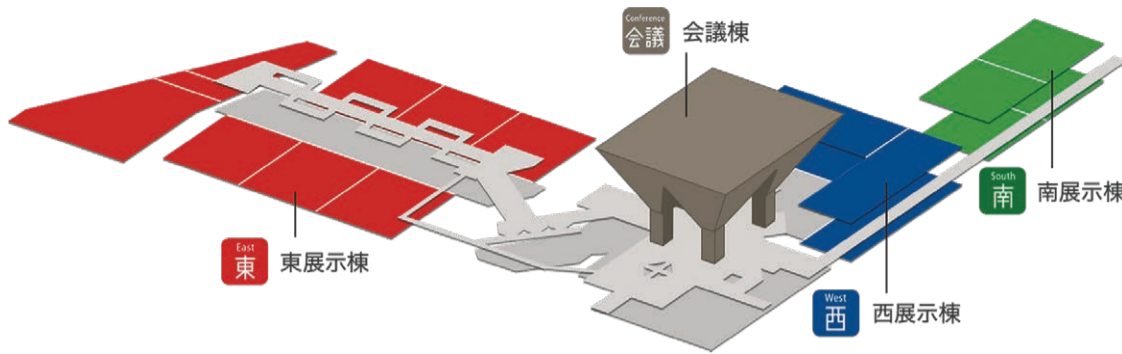
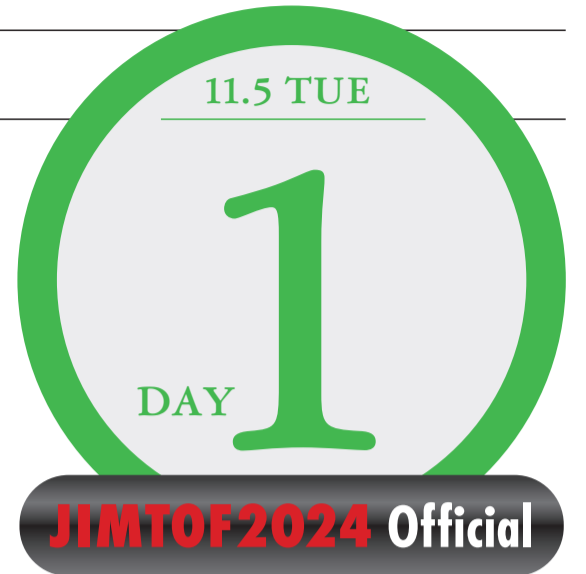




MAP & DAILY NEWS

会場マップ & デイリーニュース



TOPIC

モノづくりにおける カーボンニュートラル・SDGs

現代社会が取り組むべきテーマの一つとして、持続可能性への対応が一層重要性を増している。人々の生活や産業、運輸などあらゆる領域で、カーボンニュートラル(温室効果ガス排出量実質ゼロ)や国連の持続可能な開発目標(SDGs)など、社会課題解決に向けた取り組みが求められている。工作機械においても環境への対応は不可欠な要素として、従来以上にクローズアップされるようになってきている。

2022年に開催された「第31回日本国際工作機械見本市(JIMTOF2022)」からのこの2年間で、世界の脱炭素を巡る動きは、より加速・拡大した。

企業や一般家庭での再生可能エネルギーの開発・導入が進んでいるほか、国内外で、取引先まで含めたサプライチェーン(供給網)全体の脱炭素化やそれに伴う経営全体の変革(グリーントランスフォーメーション(GX))が加速。デジタル技術を駆使してサプライチェーン上の二酸化炭素(CO2)排出量を算定し、可視化するサービスも活況だ。また自動車業界では、国内外メーカーによる電気自動車(EV)の開発、投入も相次いでいる。



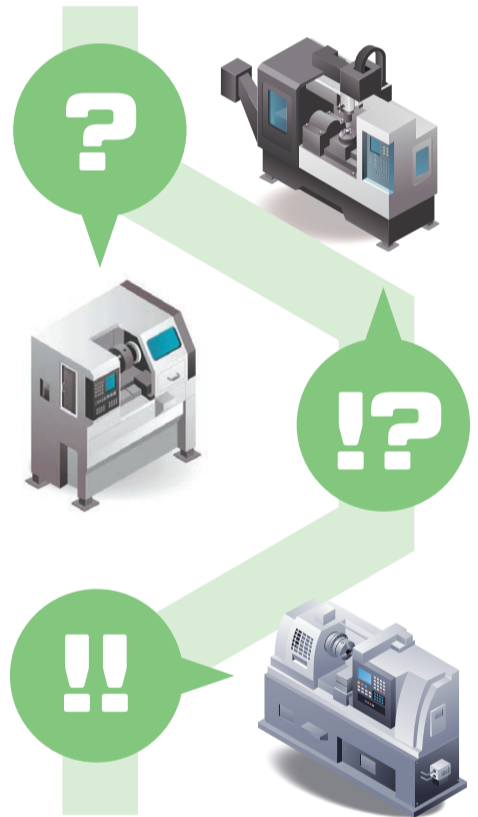
続きは P24

技術革新の舞台 過去最高規模で開幕!

第32回日本国際工作機械見本市

最新コンテンツを
日替わりでお届け

Look for it.



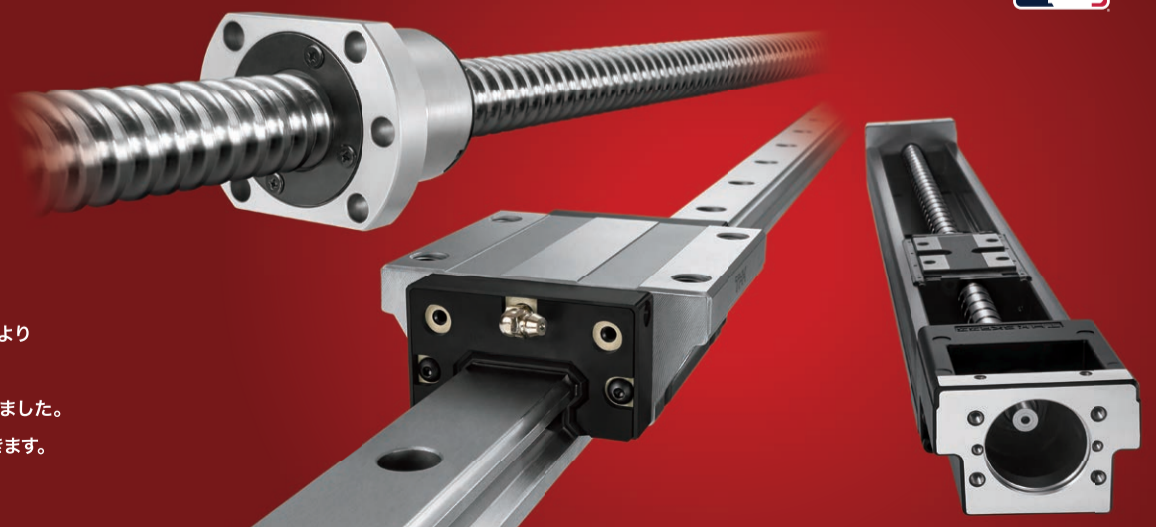
最先端の自動化

— 期待を超える 革新への"動き" —

私たち THK は機械の直線運動部のころがり化を独自の技術により実現し、「直線運動案内」として世界で初めて製品化。

いつの時代も、蓄積したノウハウで最先端の自動化に貢献してきました。

これからも幅広い製品とサービスで生産現場の可能性を広げていきます。



THK株式会社

マーケティング PR 統括部 TEL 03-5730-3845 www.thk.com

小間番号 西 2 ホール W2017

メジャーリーグベースボールの商標及び著作権は、メジャーリーグベースボールの許可に基づいて使用しています。詳しくは MLB.com を参照ください。

INDEX

- 全体会場図 2
- 11月5日(火)のプログラム 3
- 出展者一覧(国内) 4-5
- 出展者一覧(海外)・AM Area出展者一覧 6
- 東1・2・3ホール マップ 8-9
- 東4・5・6ホール マップ 10-11
- 東7・8ホール マップ 12
- JIMTOF FOOD FESTIVAL & JIMTOF Café 13
- 西1・2ホール マップ 14-15
- 西3・4ホール マップ 16
- IMEC2024 (第20回国際工作機械技術者会議) ポスターセッション 17
- 南1・2ホール マップ 18
- 南3・4ホール マップ 19
- 受注回復チャンスとなるJIMTOF2024への期待 20
- 学生のためのJIMTOF2024の楽しい歩き方ガイド 22
- 学生のためのJIMTOF2024の楽しい歩き方ガイド / 22
- 工作機械検定① 23
- モノづくりにおけるカーボンニュートラル・SDGs 24
- モノづくりにおけるカーボンニュートラル・SDGs / 24
- 知っておきたい環境キーワード 25
- 講演会・セミナー一覧表 26
- 講演会・セミナー 27
- AM Area 講演会・セミナー 28-29
- 出展者ワークショップ 30
- 出展者ワークショップ / AM Area出展者ワークショップ 31
- JIMTOF2024開幕!～技術のタスキで未来へつなぐ～ 32

11月5日(火)のプログラム Today's Program

会議棟7階 国際会議場

13:00 - 14:00

【基調講演】ものづくりに夢を!THKが挑戦する新発想EV

Additive Manufacturing Area 主催者メインステージ

13:00 - 14:00

ダイキャストの未来が変わる、金属AM金型が変える

14:00 - 16:00

AMの課題に正面から取り組む欧米企業

A アカデミックエリア 多目的ステージ

10:00 - 10:15

旋盤体験(企画展示)ステージ

10:45 - 11:00

CAMプログラミング体験(企画展示)ステージ

11:30 - 12:30

— **スペシャルトークショー I** —
ものづくり業界就活最前線

13:00 - 13:20

— **キャリアマッチングスクエア出展企業PRステージ** —
フルサト・マルカホールディングス株式会社

13:35 - 13:55

— **キャリアマッチングスクエア出展企業PRステージ** —
株式会社FUJI

14:25 - 14:45

— **キャリアマッチングスクエア出展企業PRステージ** —
ユニパルス株式会社

15:00 - 15:20

— **キャリアマッチングスクエア出展企業PRステージ** —
三菱マテリアル株式会社

毎日 アカデミックエリア 多目的ステージ 適時

**YouTubeチャンネル「JIMTOF INSIGHTS」動画放映
工作機械とSmart Factory**
(JIMTOF2022映像再編集版)

JIMTOF
MAP & DAILY NEWS
開催期間中毎日発行!

Day 2

Day 3

Day 4

Day 5

Day 6



出展者一覧(国内)

ブース番号
の見方



ア

- WA002 株式会社IH
- WA002* 株式会社IH機械システム
- E7058 ifm efector株式会社
- E7106 株式会社アイゼン
- E6028 愛知産業株式会社
- E1037* 愛知溶業株式会社
- E7082 itp株式会社
- W4008 IDEC株式会社
- E5040* 株式会社アイトロニクス
- E7097 株式会社アカツキ製作所
- W2034 株式会社赤松電機製作所
- E7089 秋山精鋼株式会社
- E7092 アクア化学株式会社
- W4074 アクアシステム株式会社
- S3085 アクセレントジャパン株式会社
- E7090* 株式会社アコー
- E7090 アコージャパン株式会社
- W2015 アサ電子工業株式会社
- E7149 株式会社浅沼技研
- W3048 旭商工株式会社
- W3003 株式会社旭商工
- W4018 旭ダイヤモンド工業株式会社
- E1015 株式会社アステック
- W4078* アズビル株式会社
- W4078 アズビルTACO株式会社
- E7104 株式会社アタゴ
- W3065 足立総業株式会社
- W4044 厚田鉄工株式会社
- S3077 株式会社アツマネジ
- W3113* アツミ工業株式会社
- E7133 株式会社アドコールファースト
- E6023 株式会社アピコ技術研究所
- E1072 株式会社アマダ
- E7033 アマノ株式会社
- E7012 アメテック株式会社
- WA019 株式会社アヤボ
- W4002 株式会社荒井商会
- W1042 株式会社アライドマテリアル
- W4025 株式会社アライドマテリアル
- WA021 有限会社アリユーズ
- E1021 アルゴット株式会社
- E7080 アルファミラージュ株式会社
- E1037 ALPHA LASER JAPAN株式会社
- E1080 株式会社アルプスツール
- W2009 株式会社アルプスツール
- E1025* アルム株式会社
- E7009 阿波スピンドル株式会社
- E4011 ANCA Machine Tools Japan株式会社
- E3009 イースタン技研株式会社
- E2033* EPLAN株式会社
- E1035 株式会社Eプラン
- E3005 イグス株式会社
- E1076 育良精機株式会社
- E4050 株式会社池貝
- E7144 イサム塗料株式会社
- E2014 株式会社石井表記
- E5032* 株式会社石川工具研磨製作所
- W1044 イスカルジャパン株式会社
- W1067 株式会社IZUSHI
- WA026 株式会社イズミコーポレーション
- WA032 和泉産業株式会社
- E1034 株式会社イタカジャパン
- W4036 株式会社イチグチ
- W4063 出光興産株式会社
- E5018 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- E6006 伊藤忠マシンテック株式会社
- W2065 株式会社イノテック
- E2023 株式会社茨城製砥
- W2002 株式会社イマオコーポレーション
- E1085 株式会社イマハシ製作所
- E1051 入野機工株式会社
- W4009 イルジンジャパン株式会社
- E6012 株式会社イワシタ
- W1034 株式会社イワタツール
- WA014 磐田刃物株式会社
- E1054 株式会社岩間工業所
- S3058 岩本工業株式会社
- S3026 株式会社インコム
- W4019 インターナショナルダイヤモンド株式会社
- S3028 株式会社industria
- E5046 株式会社インテグラ技術研究所
- W3045 株式会社インプラス
- E5007 株式会社インプローブ
- E7145 株式会社ウィンテック
- E4013 株式会社ウィンテック
- E5029 ヴェロソフトウェア株式会社
- E6036 宇治電化学工業株式会社
- W1001 株式会社宇都宮製作所
- W4062 ASK株式会社
- W1003 株式会社栄工舎
- W3002 永興電機工業株式会社
- E7038 株式会社エイシンインターナショナル
- S3019 永進テクノ株式会社
- S3092 A-Safe株式会社
- E1025** エウレカロボティクス株式会社
- E4054 株式会社Aiソリューションズ
- W1017 AFCジャパン株式会社
- E7062 ACS株式会社
- E4037 エクストリーム株式会社
- E6042 株式会社エグロ
- E2049 株式会社エスアンドエフ
- W4057 SMC株式会社
- W2067 エスエムダブリューオートブロック株式会社
- E7098 エスオーエル株式会社
- W2001 SDG株式会社
- E6007 株式会社エス・ティ・シー
- E1028 株式会社エステーリンク
- E7121 株式会社SPIエンジニアリング
- E3017 エス.ラボ株式会社

- E5041 一般社団法人Edgecrossコンソーシアム
- E7126 株式会社エッチ・エム・イー
- E7118 株式会社Any Design
- E5024 エヌ・エス・エス株式会社
- E2009 NKワークス株式会社
- W2052 NTN株式会社
- W1027 NTKカッティングツールズ株式会社
- W2050 エヌティーツール株式会社
- E4007 ENEOS株式会社
- W1049* エバーロイ商事株式会社
- S3003 エバオン株式会社
- E1084 エバ工業株式会社
- E7074 株式会社エビデント
- W4030 株式会社エフエスケー
- E5047 FNS株式会社
- W1010 エフ・ビー・ツール株式会社
- W1068 エム・ゲ・フランケン株式会社
- W1077 株式会社エムエーツール
- W2038 株式会社MSTコーポレーション
- E4023 株式会社MCK
- W1058 エリコンジャパン株式会社
- E7075* エルゴジャパン株式会社
- S3096 エル・ビー・ウエルド株式会社
- E3029 株式会社エレニックス
- E6005 株式会社エロワ日本
- E3040 エンシュウ株式会社
- E3040* 遠州工業株式会社
- E7060 オイヒナー株式会社
- W1020 オーエスジー株式会社
- E2025* オーエスジーコーティングサービス株式会社
- E5054 株式会社オーエム製作所
- E6048 オークマ株式会社
- E7013* 大古精機株式会社
- W4006 大阪製罐株式会社
- E1055 オーセンテック株式会社
- E7103 株式会社オーツカ光学
- E5009 オートデスク株式会社
- E6029 大鳥機工株式会社
- S3022 有限会社大野精機
- E3008 大野精工株式会社
- E7112 株式会社大菱計器製作所
- E7127 Orbray株式会社
- E5004 オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン株式会社
- E1046* 株式会社オーマツト
- E1059 大峰工業株式会社
- E3001 株式会社大宮マシナリー
- WA035 オーム電機株式会社
- W1060 岡崎精工株式会社
- W1036 株式会社小笠原プレジジョンラボラトリー
- W3051 株式会社オカサギ
- E2030 株式会社岡本工作機械製作所
- S3101 沖電線株式会社
- E7007 株式会社尾崎製作所
- E7016 オチヤセイキ株式会社
- W3113* オフィス・キーツ
- E7134 株式会社オプトサイエンス
- E1075 株式会社オプトン
- E5049 ORIN協議会
- E3036 株式会社オリジナルマインド
- WA005 株式会社オンワード技研

カ

- E2038 有限会社海王
- E6030 株式会社科学計器研究所
- E3022 株式会社カシフジ
- E3042* 株式会社GAZIRU
- W2016 カトウ工機株式会社
- S3010 株式会社金型新聞社
- W1052 カネックス刃物工業株式会社
- W2030 カネテック株式会社
- W1024 兼房株式会社
- W3046 株式会社兼松ケーシング
- W2032 カプト工業株式会社
- W3016 神谷機工株式会社
- W1046* 株式会社Kamogawa
- W3102 加茂精工株式会社
- E2022 株式会社唐津プレジジョン
- E5035 川重テクノロジーズ株式会社
- W2060 株式会社カワタテック
- W2061 川田鉄工株式会社
- W4072 株式会社川本製作所
- E7072 菅機械産業株式会社
- S3059 株式会社管機産業新聞社
- E3023 株式会社神崎高級工機製作所
- E1025* 株式会社管製作所
- W2062 関東精機株式会社
- E2010 関東物産株式会社
- E7059 株式会社キーエンス
- W3067 喜一工具株式会社
- E5016 キステム株式会社
- S3061 キソー株式会社
- E1083 北井産業株式会社
- WA020 株式会社北岡鉄工所
- W2011 株式会社北川鉄工所
- E4044 キタムラ機械株式会社
- E1047 株式会社北村製作所
- S3018 株式会社鬼頭精器製作所
- S3098 株式会社キート
- W3113* 株式会社岐阜プロテック
- E7047 キャディ株式会社
- E3004 株式会社キャプテンインダストリーズ
- E5031 キャンタス株式会社
- W1034** 株式会社QMC
- W2046 株式会社九州工具製作所
- S3108 協育歯車工業株式会社
- E7086 協栄電機株式会社
- W1014 京セラ株式会社
- W1079 株式会社京二
- W1049 株式会社共立合金製作所
- W2037 共立精機株式会社

- W1018 協和精工株式会社
- E1009 協和石油ブリカンツ株式会社
- E1052 株式会社キラ・コーポレーション
- S3029 株式会社きりしま
- E5014 株式会社紀和マシナリー
- E7028 近常精機株式会社
- E5012* 株式会社空間精度研究所
- E7026* 株式会社空間精度研究所
- E1012 株式会社グーテンベルク
- W1016 グーリングジャパン株式会社
- S3046 クール・テック株式会社
- E5012* クオリカ株式会社
- E7046 グラボテック株式会社
- E6008 グリーンアジア株式会社
- W1045 グリーンツール株式会社
- S3069 株式会社グリーンプラス
- W4003 株式会社クリエイトエンジニアリング
- E5026 グルンドフォースポンプ株式会社
- E7032 株式会社クレオ
- W3025 株式会社クレストック
- W4039 クレトイン株式会社
- E6020 株式会社クロイツ
- W4001 株式会社グローバルダイヤモンド
- S3033 株式会社グローバル・パーツ
- E2001 黒田精工株式会社
- E4006 GROB Japan株式会社
- E2040 株式会社群協製作所
- W1048 KFカーバイドジャパン株式会社
- W2040 京滋興産株式会社
- S3106 京浜ラムテック株式会社
- E2009** 株式会社ケー・ティ・システム
- E7037 株式会社ケーエムケーワールド
- E7063 株式会社ケーメックス・オートメーション
- W1023 ケナメタルジャパン株式会社
- E1016 株式会社ケミック
- E7143 ケルヒャージャパン株式会社
- E2007* 株式会社ケン・オートメーション
- E1014 株式会社研削研磨
- E7075 コアーテック株式会社
- W3015 株式会社光正
- W1071 株式会社神戸製鋼所
- E1058 株式会社向洋技研
- W3098 広和エムテック株式会社
- E4027 興和機械株式会社
- E3003 株式会社コーショー
- E7055 株式会社ゴードーソリューション
- W2059 COYO株式会社
- E7088 コグネックス株式会社
- E7078 株式会社小坂研究所
- W2024 株式会社コスメック
- W4005 株式会社コスモテック
- E5015 コダマコーポレーション株式会社
- WA011 コニテック株式会社
- W3073 株式会社小林ダイヤ
- W2013 小林鉄工株式会社
- W4081 小原歯車工業株式会社
- E7014 株式会社駒谷ゲージ
- E5012 コマツNTC株式会社
- S3058* 小松鋼機株式会社
- W1078 株式会社Cominix
- E4021 コムネット株式会社
- E1056 株式会社小森安全機研究所
- E3025 株式会社コンドウ
- E1050 株式会社近藤製作所

サ

- S3072 SATECH株式会社
- E6025 株式会社サイダ・UMS
- E7084 斉藤光学株式会社
- W1061 株式会社サイトウ製作所
- W3046 株式会社サイバーRC
- E6019* サイレックス・テクノロジーズ株式会社
- W3113* 株式会社坂井製作所
- W4070 株式会社阪上製作所
- S3084 株式会社相模化学金属
- W3074 さくさく株式会社
- E5020 株式会社桜井製作所
- E4039 株式会社サワイエンジニアリング
- W1012 サンアロイ工業株式会社
- E3010 サンエール株式会社
- WA012 三旺株式会社
- WA033 産機テクノス株式会社
- W2057 株式会社三共製作所
- S3093 株式会社三協リール
- E7035 株式会社三桂製作所
- E7005 サンゲン株式会社
- E7076 サンコー株式会社
- W4064 株式会社サンコー
- E1039 株式会社サンシン
- E3042* 株式会社山誠
- E7081 santec Japan株式会社
- W1039 サンドビック株式会社(ドーマーブラメット)
- W4031 サンフレックス株式会社
- E2007 三宝精機工業株式会社
- S3086 株式会社三松
- W2048 株式会社三洋製作所
- E2019 山陽マシン株式会社
- W4079 サンワ・エンタープライズ株式会社
- S3102 サンワケミカル株式会社
- E1004 株式会社三輪鋳油
- W4035 三和商工株式会社
- W1037 株式会社三和製作所
- E1077 三和ロボティクス株式会社
- E4048 株式会社C&Gシステムズ
- E5022 株式会社シーイーシー
- S3087 CSAグループジャパン株式会社
- E2002 GFマシニングソリューションズ株式会社
- W4052 CKD株式会社
- E2024 株式会社シーケーピー
- E7022 株式会社シーケーピー

- E1065 シージーケー株式会社
- E5042 株式会社CGTech
- E1025* 株式会社ジーネット
- E3018 シーフォース株式会社
- WA007 株式会社ジーベックテクノロジー
- E5008 シーメンス株式会社
- W1033 CYカーバイドジャパン株式会社
- S3095 JCM JAPAN株式会社
- E3015 株式会社ジェイテクト
- W4014 株式会社ジェイテクトグライディングツール
- E3014 株式会社ジェイテクトマシニングシステム
- W2047 株式会社ジェイテクトマシニングシステム
- E6046 JSK刃物株式会社
- E5028 ジェービーエムエンジニアリング株式会社
- E4053 GENIO Solutions株式会社
- W4056 シェルブルアプリケーションジャパン株式会社
- E7106* シオンダイヤモンド工業株式会社
- W1019* 志賀機械工業株式会社
- E2021 株式会社シギヤ精機製作所
- E7109 シングマ電子工業株式会社
- W3029 株式会社静岡鐵工所
- E2007* 有限会社システムエンジニアリング
- E5034 シチズンマシナリー株式会社
- W4042 信濃機販株式会社
- E7045 シナノケンシ株式会社
- E3032 SYNOVA JAPAN株式会社
- E2043 芝浦機械株式会社
- E1074 澁谷工業株式会社
- E6026 株式会社シマダマシニングツール
- W1032 CIMSOURCE Japan株式会社
- W3040* SIMOTSU
- E7066 シュメアザール株式会社
- E2004 シュンク・ジャパン株式会社
- E3002 SHODA株式会社
- S3078 JOHNNAN株式会社
- E7048 城北化学工業株式会社
- E7102 株式会社松染産業
- W4082 株式会社正和
- W2012 聖和精機株式会社
- E7095 ショーワインダストリー株式会社
- W3085 株式会社シルバーロイ
- S3020 進桜電機株式会社
- E1057* 新興機械工業株式会社
- E1041 株式会社進興製作所
- W1070** 株式会社新三協工具
- W1063 株式会社真誠
- E4051 新日本工機株式会社
- E5021** シンプルテック株式会社
- W1072 新明和工業株式会社
- E7055* 新明和ソフトテクノロジ株式会社
- W3004 スガツネ工業株式会社
- E1079 株式会社スギノマシン
- E6022 スター精密株式会社
- W4007 ステイト工業株式会社
- E3006 株式会社スピーディーターゲットグループ
- E3024* 住友重機械工業株式会社
- E3024 住友重機械ファインテック株式会社
- W4077 住友精密工業株式会社
- W1041 住友電気工業株式会社
- E7070 スリーアールソリューション株式会社
- W1054* 株式会社スリービー
- E1087 セイコーインスツル株式会社
- E2015 有限会社最上工業
- E7057 西部商工株式会社
- E2044 西部電機株式会社
- E6003 株式会社西部ハイテック
- E4036 株式会社セイロアジアネット
- E4055 株式会社セイロジャパン
- E4041 清和ジーテック株式会社
- E5021 株式会社ゼネテック
- W1076 CemeCon株式会社
- W1005 株式会社CERATIZIT Japan
- E4026 先生精機株式会社
- W1062 創信日本株式会社
- W4041 双和化成株式会社
- W3040 双和システム有限公司
- E7015 株式会社測範社
- S3067 素形材月間推進協議会(経済産業省)
- E4015 株式会社ソディック
- W3066 有限会社曾根田工業
- E4046 株式会社ソフィックス
- E4019 ソマックス株式会社

タ

- W1072* 大亜真空株式会社
- WA015 第一産業株式会社
- E7017 株式会社第一測範製作所
- W4058 ダイキン工業株式会社
- W1043 ダイジェット工業株式会社
- W2049 大昭和精機株式会社
- E6029* ダイセイ株式会社
- W4051 大生工業株式会社
- W3050 大同興業株式会社
- E5040* 株式会社タイナテック
- E5052 ダイナミックツール株式会社
- E6043 大日金属工業株式会社
- S3015 株式会社ダイヤ精機製作所
- E7003 ダイヤテスト・ジャパン株式会社
- E6041 タイコ株式会社
- E3011 太陽工業株式会社
- E8003 株式会社太陽機
- W1073 大洋ツール株式会社
- W4037 ダイワラビン株式会社
- W4023 高蔵工業株式会社
- E1040 高島産業株式会社
- E1048 株式会社タカハンキカイ
- W3113* 株式会社高橋精機製作所
- WA013 高橋刃物工業株式会社
- E6017 高松機械工業株式会社
- S3043 高山商事株式会社

出展者の詳細情報はJIMTOF公式ウェブサイトの「オンラインカタログ」よりご覧いただけます。www.jimtof.org



- E3013 株式会社TAKISAWA
- W3113* 滝本技研工業株式会社
- E5030 タクテックス株式会社
- E7054 匠技研工業株式会社
- WA010 株式会社田倉工具製作所
- W2019 竹内精工株式会社
- E2029 株式会社武田機械
- E7053 株式会社たけびし
- E7147 株式会社田島軽金属
- W4021 タックス株式会社
- W1011 有限会社辰野目立加工所
- WA003 株式会社タテノ
- WA023 田中インポートグループ株式会社
- E2016 株式会社TANIGAWA
- S3108 株式会社タニシ
- W3061 株式会社谷テック
- W1035 株式会社田野井製作所
- W1021 株式会社タンガロイ
- W4046 株式会社チップトン
- E7077 中央精機株式会社
- W1050 株式会社中京
- W3113 一般社団法人中部部品加工協会
- W3075* 株式会社ツープラ技研
- W1034** 有限会社ツールディスクカバリー
- W1081 ツールドインターナショナル株式会社
- E2041 ZOLLER Japan株式会社
- E6018 株式会社ツガミ
- E7034 筑波エンジニアリング株式会社
- W2033 津田駒工業株式会社
- E2020 津根精機株式会社
- S3066 椿本メイフラン株式会社
- E7130 TACC株式会社
- E7131* TACC株式会社
- E8001 DMG森精機株式会社
- E8004 DMG MORI Precision Boring株式会社
- E2036 株式会社TMW
- E3042* 株式会社TMW
- W3060 DKSHマーケットエクスペンションサービスジャパン株式会社
- E4009* DKSHマーケットエクスペンションサービスジャパン株式会社
- E7018 TPP大隈精密機械株式会社
- E5029* DPテクノロジー・ジャパン株式会社
- W2017 THK株式会社
- W4047 株式会社テイケン
- W2066 帝国チャック株式会社
- W3101 DTR株式会社
- E4056 株式会社データ・デザイン
- W1027** TaeguTec Ltd.
- E5050 株式会社テクトレージ
- E5044 株式会社テクノア
- E4002 テクノコート株式会社
- W4080 テクノダイナミクス株式会社
- E7114 株式会社テックロック
- W2064 株式会社テック・ヤスダ
- S3083 Tebiki株式会社
- WA025 有限会社デュプリン・ジャパン・リミテッド
- E6033 テラスレーザー株式会社
- E4047 テラル株式会社
- S3090* デンカエレクトロニクス株式会社
- W4020 天龍製鋸株式会社
- E7013** 東亜精工工業株式会社
- S3088 東海パネ工業株式会社
- E4010 株式会社東京エンジニアリング
- W4053* 東京オイルアナリスト株式会社
- W3024 東京オートマック株式会社
- E3042* 株式会社東京機械製作所
- E2012 株式会社東京精機製作所
- E7027 株式会社東京精密
- E1060 東京精密発條株式会社
- E1086 東京タッピングマシン株式会社
- W3114 株式会社東京テクニカル
- S3105 株式会社東京発条製作所
- E7010 東京貿易テクノシステム株式会社
- W1040 株式会社東鋼
- E1043 株式会社東振テクニカル
- E2005 株式会社東陽
- W1080 株式会社東陽(長野県)
- E1008 東洋研磨材工業株式会社
- S3016 東洋スクリーン工業株式会社
- E4004 東洋精機工業株式会社
- E7124 株式会社東陽テクニカ
- W1066** 株式会社東洋鋳工所
- W2006 ドゥリマテック株式会社
- W1069* 株式会社トーカーロイ
- W1069 株式会社トーカーロイトGK
- E7043 トーチョーマーキングシステムズ株式会社
- E3030 トーヨーエイトック株式会社
- WA028 株式会社戸田精機
- W2042 株式会社トミタ
- W3021 株式会社トヨックス
- E5012* トライエンジニアリング株式会社
- W1034** トライエンジニアリング株式会社
- E7122 トライオプティクス・ジャパン株式会社
- E5032 トランザフィルター日本株式会社
- WA027 有限会社トリオ商事
- W4053 トリプルアール株式会社
- E7044 株式会社トルネックス
- E1038 トルン株式会社
- WA017 TOWA株式会社

ナ

- E1046 株式会社ナーゲル・アオバプレジジョン
- E2026 株式会社ナイルズ・マシン
- E7013** 株式会社永井ゲージ製作所
- E5005 長島精工株式会社
- E1024 伸精機株式会社
- E1078 株式会社ナガセインテグレーション
- W2054 株式会社ナカニシ
- E1063 中日本炉工業株式会社
- E7021 株式会社長浜製作所
- W2023 中原化成工業株式会社

- E7110 株式会社中村製作所
- E5033 中村留精密工業株式会社
- W1055 株式会社ナチツールエンジニアリング
- E7036 ナトコ株式会社
- W4022* ナニワ研磨工業株式会社
- W4022 ナニワトイン株式会社
- W2029 株式会社ナベヤ
- W2044 銅屋パイテック会社
- W2045 株式会社ナベル
- E7139 株式会社ナンゴ
- E7006 新潟精機株式会社
- E5011 株式会社ニイガタマシンテクノ
- E7125 新潟理研測範株式会社
- W4029 株式会社ニートレックス
- W4060 株式会社ニコニ
- E7073 株式会社ニココン
- W3113* ニシキ産業株式会社
- E2046 西島株式会社
- W4026** 西日本貿易株式会社
- S3044 株式会社日刊工業新聞社
- W2063 日機株式会社
- W2021 株式会社日研工作所
- E7146 日工機材株式会社
- W2031* 日鋼YPK商事株式会社
- E7099 ニコニーテクノ株式会社
- E6016 日章機械株式会社
- S3104 株式会社ニッシン
- E3041 株式会社日進機械製作所
- W1057 日進工具株式会社
- S3062 日進ゴム株式会社
- E1045 株式会社日進製作所
- W3110 株式会社ニッセイ
- W4069 日東工業株式会社
- E7151 日東工業株式会社
- E5040 日東商事株式会社
- E4025 日藤ポリゴン株式会社
- W1038 日本アイ・ティ・エフ株式会社
- W2036 日本シュナーベルガー株式会社
- W2026 日本精工株式会社
- S3073 日本製紙クレシア株式会社
- W4015 日本ダイヤモンド株式会社
- E3037 日本タッパー株式会社
- S3040 日本タングステン株式会社
- W2058 日本ベアリング株式会社
- E2032 ニデックオーケー株式会社
- E2031 ニデックマシンツール株式会社
- E5002 株式会社日本アルシス
- E7100 日本ヴィジョン・エンジニアリング株式会社
- W1007 日本ウォルフラム株式会社
- S3021 日本エスケイエフ株式会社
- W2028 日本オイルポンプ株式会社
- W2018 日本オートマチックマシン株式会社
- E7065 日本OPC協議会
- E7004 日本キスラー合同会社
- W1009 日本金鷲硬質合金株式会社
- W3083 株式会社日本クラビス
- E1081 日本クリンゲルンベルグ株式会社
- E7001 日本ゲーリック株式会社
- S3011 日本工業出版株式会社
- S3060 日本工作機械販売協会
- W1031 日本コーティングセンター株式会社
- S3068 日本ジッパーチュービング株式会社
- W2027 日本ジャバラ株式会社
- E4045 日本スピードショア株式会社
- S3028 日本精機株式会社
- WA031 日本精密機械工作株式会社
- E7013 日本精密測定機器工業会
- S3082 日本精密電子株式会社
- E1017** 株式会社日本切断研究所
- E7051 日本ツクリダス株式会社
- S3075 日本電子工業株式会社
- W1030 日本特殊合金株式会社
- W2020 日本トムソン株式会社
- W4066 株式会社日本ビスコ
- E5032* 日本ホートン株式会社
- E7030 日本メカケミカル株式会社
- S3027 株式会社ニュースダイジェスト社
- W2035 株式会社ニューストロング
- W4032 ニューレジストン株式会社
- W4043 布目電機株式会社
- S3041 株式会社ネオフレックス
- E7067* 株式会社ネクストサイエンス
- W1075 株式会社ノア
- W1013 ノガ・ウォーターズ株式会社
- S3091 ノック株式会社
- W1025 株式会社ノアロイ
- W2031 株式会社野村製作所
- E5053 野村DS株式会社
- W4024 ノリタケ株式会社

ハ

- E1030* パーカー熱処理工業株式会社
- E2009** ハースファクトリーアウトレット ジャパン
- E7069 ハーティング株式会社
- W2051 ハイウィン株式会社
- W2005 バイオニア貿易株式会社
- W3055 株式会社ハイカット
- E1069 HEICO
- E1073 バイストロニックジャパン株式会社
- E2009** 株式会社ハイタック
- W4067 株式会社ハイダック
- E7123 ハイデンハイン株式会社
- E5027 ハイマージャパン株式会社
- E7138 株式会社ハイロックス
- E2035 ハイன்பフ・ジャパン株式会社
- E5025 HAWEジャパン株式会社
- E4038 株式会社白山機工
- W2022 バスカル株式会社
- E1044 株式会社長谷川機械製作所
- S3042 株式会社初田製作所

- E7117 パナソニックFSエンジニアリング株式会社
- E3026 浜井産業株式会社
- S3079 株式会社速水マシンツール
- WA004 株式会社バル
- E5014* 株式会社ハル技術研究所
- E7079 パルステック工業株式会社
- S3063 株式会社ビーアンドケイ
- E7140 ビーアンドシー株式会社
- W2041 株式会社ビーシーテック
- W1051 ビーティーティー株式会社
- E6010 bpジャパン株式会社
- E2006* 光商工株式会社
- W2014 株式会社菱小
- E3042* 株式会社ビゼスト
- W3062 株式会社ビック・ツール
- E4034** 株式会社HIPA Photonics Japan
- E7067 枚岡合金工具株式会社
- E1030 株式会社広築
- W2004 株式会社ファーステック
- E4010* 株式会社ファースト
- E6032 株式会社ファースト技研
- E5006 株式会社ファクト
- E7041 株式会社Fact Base
- E7008 ファゴール・オートメーション・ジャパン株式会社
- S2001 ファナック株式会社
- E1062 株式会社ファブエース
- E7119 ファロージャパン株式会社
- E2027 Physical Photon株式会社
- E7136 株式会社フィジックステクノロジー
- E2013 フォルマー・ジャパン株式会社
- E6001 福田交易株式会社
- W3049 フクダ精工株式会社
- E6021 株式会社FUJII
- E7040 株式会社富士エーアイプレジジョン
- E1071 株式会社富士機工
- E7141 株式会社不二機販
- W3056 富士元工業株式会社
- W4010 藤工業株式会社
- E4033 株式会社不二越
- W1056 株式会社不二越
- E3031 フジ産業株式会社
- E1032 不二商事株式会社
- W1019 富士精工株式会社
- E7142 株式会社不二製作所
- W1047 富士ダイス株式会社
- E7020 フジツール株式会社
- E4012 富士電子工業株式会社
- W1070 フジBC技研株式会社
- E1002 富士ホーニング工業株式会社
- E1007 藤本油化株式会社
- W2043 二村機器株式会社
- E8002 フックスジャパン株式会社
- E1017 フナソ株式会社
- E3021 株式会社プライオリティ
- E6044 ブラザー工業株式会社
- E6027 ブラザー・スィスループ・ジャパン株式会社
- E1061 株式会社フリーベアコーポレーション
- E1019 株式会社ブルー・スターR&D
- E7132 ブルーム・ノボテスト株式会社
- E7111* ブルカージャパン株式会社
- WA029 古川精機株式会社
- W1025 フルサト・マルカホールディングス株式会社
- E1067 プレス株式会社
- E3042* プレミアエンジニアリング株式会社
- E6045 株式会社フロージャパン
- E5045 株式会社ブロードリーフ
- W3033* 株式会社プロスト
- W3097 株式会社プリリ
- E4008 株式会社平安コーポレーション
- E1006 平和テクニカ株式会社
- E7116 ヘキサゴン・メトロロジー株式会社
- E7023 ベクトリックス株式会社
- E5019 ベッコフオートメーション株式会社
- W3031 株式会社ベッセル
- E7091 株式会社ベトロプラン
- W3113* 株式会社ベルブルー
- E4043 豊和工業株式会社
- E4049 ホーコス株式会社
- W2025* 株式会社HORIKOSHI
- E1036 株式会社ホリテック
- E7050 ポリテックジャパン株式会社
- E7024 ポリウムグラフィックス株式会社
- W1002 本多プラス株式会社
- E1026 株式会社本間製作所

マ

- E7107 マーボス株式会社
- E7011 マール・ジャパン株式会社
- S3068* 株式会社micro-AMS
- WA030 株式会社マイスター
- WA030 株式会社マイツール長野
- W4076* 株式会社前田技研
- W4076 株式会社前田シェルサービス
- W3113* 株式会社牧製作所
- E1049 牧野フライス精機株式会社
- E3034 株式会社牧野フライス製作所
- E7113 株式会社マグネスケール
- W1028 マクトロイ工業株式会社
- E7087 株式会社マザーツール
- E5043 株式会社マシソル
- W4071 株式会社マツイ
- E3019 株式会社松浦機械製作所
- W1006 株式会社松岡カッター製作所
- E1042 株式会社松田精機
- E3039 マツモト機械株式会社
- W2055 松本機械工業株式会社
- E3039* マツモト産業株式会社
- E2009** マパール株式会社
- E1020 株式会社豆蔵
- WA016 丸一切削工具株式会社

- E7020* 株式会社マルイテクノ
- E1082 株式会社丸栄機械製作所
- W3113* 丸正精工株式会社
- W3111 丸紅エレクトロニクス株式会社
- E7085 丸紅情報システムズ株式会社
- W1046 マンヨーツール株式会社
- W2010 三木ブリー株式会社
- E1003 ミクロン精密株式会社
- W4050 株式会社ミスホ
- W1029 瑞穂工業株式会社
- E7105 三鷹光器株式会社
- E7013* 株式会社三鷹精工
- W4040 三井研削砥石株式会社
- WA022 有限会社三井刻印
- E3033 三井精機工業株式会社
- E2042 株式会社三井ハイテック
- E6002* 三井物産マシンテック株式会社
- S3096* 三井物産マシンテック株式会社
- E7131 株式会社ミツトヨ
- E6024 株式会社光畑製作所
- E3020 三菱商事テクノシステム株式会社
- S2002 三菱電機株式会社
- W1054 三菱マテリアル株式会社
- W2056 三星工業株式会社
- E7042 株式会社三星製作所
- S3076 有限会社三矢工業
- E6014 株式会社ミナミダ
- WA018 ミニター株式会社
- S3031 ミネベアミツミ株式会社
- WA034 宮川工業株式会社
- E4052 ミロク機械株式会社
- W1066 株式会社ムラキ
- E6019 村田機械株式会社
- E6019* 村田ツール株式会社
- E6019* ムラテックCCS株式会社
- E7049 ムラテックフロンティア株式会社
- S3080 明光産業株式会社
- W3113* 有限会社名南機械製作所
- E1001 株式会社メクトロン
- E7094 株式会社メトロール
- E7120 株式会社メトロテック
- S3089 株式会社目名製作所
- E7068 株式会社モアソフジャパン
- S3045 株式会社ものづくりレビュー
- W3113* 株式会社森歯車製作所
- S3017 モリマシナリー株式会社
- W1059 株式会社MOLDINO

ヤ

- E5013 安田工業株式会社
- W4045 柳瀬株式会社
- W1053 矢野金属株式会社
- E7129 山口産業株式会社
- E5037 株式会社ヤマザキ
- E6011 株式会社山崎技研
- E5001 ヤマザキマザック株式会社
- E4045* 株式会社ヤマシタワークス
- E6038 株式会社山善
- W3113* 株式会社山田製作所
- W2039 山田マシンツール株式会社
- E7019 株式会社山本科学工具研究所
- W1074 株式会社彌満和製作所
- E2036* UEL株式会社
- W4034 株式会社ユーコー・コーポレーション
- E1088 株式会社ユーロテクノ
- E7111 株式会社ユーロテクノ
- W2053 ユキワ精工株式会社
- E1005 ユシロ化学工業株式会社
- W1015 ユニオンツール株式会社
- E7056 ユニバーサルロボット
- E7108 ユニパルス株式会社
- W3095* ユニマテック株式会社
- E1053 吉川鐵工株式会社
- E5023 ヨシカワメイブル株式会社
- W3104 株式会社淀川電機製作所
- E3042 米沢工機株式会社

ラ

- E2003 ライスハウアー株式会社
- W1064 株式会社ライノス
- E2037 有限会社ランテクノロジー
- E3023* RAMPF Group Japan株式会社
- W2007 理研精機株式会社
- W3059 株式会社リスモツール
- E2033 リタル株式会社
- W3112 リックス株式会社
- W2025 リューベ株式会社
- W1022 菱高精機株式会社
- E2009** 株式会社リンスコネク
- W1008 有限会社鈴峰
- E4030 レーザ技術サービス株式会社
- WA008 レゴフィックスジャパン株式会社
- W4033 株式会社レシトン
- E7026 レニション株式会社
- WA024 ロームヘルドホルダー株式会社
- S3074 ローレルバンクマシン株式会社
- E2034 碌々スマートテクノロジー株式会社

ワ

- E2008 YKT株式会社
- W1004 YG-1ジャパン株式会社
- E2018 株式会社和井田製作所
- E7002 渡辺精密工業株式会社

(*)共同出展者 (**)内部出展者

国内出展者…五十音順、海外出展者…アルファベット順



出展者一覧(海外)・AM Area 出展者一覧

A ~ E

| | |
|----------|--|
| E5052** | ABSOLUTE AB |
| W3079 | ACCU-CUT INDUSTRIAL CO., LTD |
| E2008** | Affolter Group SA |
| E1088* | AGATHON AG |
| S3038 | AHG PRECISION INDUSTRY LTD. |
| E2006* | AirLoc Ltd. |
| W1075** | ALESA AG |
| E3003** | Alfred H. Schütte GmbH & Co. KG |
| E1088* | Alicona Imaging GmbH |
| E7111* | Alicona Imaging GmbH |
| W1075** | APPLITEC MOUTIER SA |
| W4061 | ARYUNG MACHINERY IND. CO., LTD. |
| W3100 | AUTOCAM TECHNOLOGY CO., LTD. |
| S3034 | AUTOGRIP MACHINERY CO., LTD. |
| S3007 | BAOTN INTELLIGENT LUBRICATION TECHNOLOGY (DONGGUAN) CO.,LTD |
| W4038 | Beijing Grish Hitech Co., Ltd. |
| E4001 | Beiping Machine (Zhejiang) Co Ltd |
| S3090 | BEISIT ELECTRIC TECH (HANGZHOU) CO., LTD |
| E1089* | Blohm Jung GmbH |
| E5052** | BLUE PHOTON Technology & Workholding Systems LLC |
| W1066** | botek Präzisionsbohrtechnik GmbH |
| W4059 | Brinkmann Pumps, K.H. Brinkmann GmbH & Co KG |
| E2049** | BUFFOLI TRANSFER S.p.A. |
| W4055 | Camel Precision Co., Ltd. |
| S3050 | Campower International Precision Machinery Co., Ltd |
| W3022 | Carmex Precision Tools LTD |
| E2008* | Cary SA |
| W4083-8 | CHAIN HEADWAY CO., LTD. |
| E7115 | Champ Casting Industry Co., Ltd. |
| W3076 | CHAMPDIA Co., Ltd |
| E7137 | Changchun Rongde Optics Co.,Ltd. |
| W3007 | Changzhou North Carbide Tool Co.,Ltd |
| E6040 | CHANGZHOU SHUANGYANG TOOLS CO LTD |
| S3002 | Chen Ying Oil Machine Co., Ltd. |
| W4083-6 | CHENG FENG CASTING FACTORY CO., LTD. |
| W2065* | Chengdu Kilwood and CLT Co.,Ltd. |
| W3068 | Chengdu Metcera Advanced Materials Co., Ltd |
| E3007 | CHIA LERN CO., LTD. |
| S3036 | CHIAO FONG MACHINERY CO.,LTD. |
| E4003-3 | CHEN WEI PRECISE TECHNOLOGY CO., LTD. |
| E2047 | CHIN HUNG MACHINERY CO.,LTD |
| E3038 | China Chamber of Commerce for Import and Export of Machinery and Electronic Products |
| W3082 | CHINA TAIZHOU SHAOHSI TOOLS CO.,LTD |
| E4032 | CHING TAI COG MACHINE CO., LTD. |
| W3047 | CHN-TOP SCI & TECH CO.,LTD |
| E4014 | CHUNG PU LASER Co.,LTD. |
| E4031 | Cogentech International Ltd. |
| S3005** | Conprofe Technology Group Co., Ltd. |
| W3086 | CORTOOL MANUFACTURING GROUP |
| E3016 | COSEN MECHATRONICS CO., LTD |
| E2008* | Crevoisier SA |
| S3012 | CSC BEARING CO LTD |
| W3017 | Da Shiang Automation Industrial Co., Ltd |
| W4083-14 | Derstrong Enterprise Co., Ltd. |
| W4004 | deta International |
| W3103 | detron Machine Co., Ltd. |
| W3027 | DHF Precision Tool Co., Ltd. |
| S3049 | DI CHUN IRON WORK CO., LTD. |
| W4083-5 | DI KU DIAMOND ENTERPRISES CO., LTD. |
| W4006* | DINE,INC |
| W1066** | DIXI Polytool S.A. |
| W1072* | DONG SUNG LASER CO.,LTD. |
| E6031 | DONG YING HYSAN WATER PROCESSING TECHNOLOGY CO.,LTD |
| W3014 | DONGGUAN MING ZE HARDWARE MACHINERY CO., LTD. |
| W3008 | DONGGUAN ZHONGJI RONGYAO METAL CUTTING TOOLS CO.,LTD |
| E2003* | Dontyne Systems Limited |
| E1033 | DURMAZLAR MAKINA SAN VE TIC A.S |
| W4001 | DYC Co., Ltd. |
| E2006* | e+a Elektromaschinen und Antriebe AG |
| W4083-11 | ECHAINTOOL PRECISION CO., LTD. |
| E2024* | Ernst GROB AG |
| E2006 | Esco S.A. |
| E5038 | Essor Precision Machinery Inc. |
| W3009 | EST TOOLS CO.,LTD |
| E1089* | EWAG I Fritz Studer AG EWAG Zweigniederlassung |
| S3064 | EXACT MACHINERY CO LTD |

F ~ J

| | |
|---------|--|
| E5052** | FILTERMIST INTERNATIONAL LTD. |
| E1066 | Fladder Danmark A/S |
| W3026 | Fodbits (Weihai) Precision Technology Co., Ltd. |
| E4020 | Foshan Huibaisheng Laser Technology Co Ltd |
| E5052** | Franz KESSLER GmbH |
| E1089* | Fritz Studer AG |
| W4016 | FUNIK ULTRAHARD MATERIAL CO.,LTD. |
| W4048 | Fuqing Rihon Abrasives Co Ltd |
| W4028 | Fuqing RongMa Grinding Wheel Co, Ltd |
| W3058 | Ganzhou Grandsea Cemented Carbide Co.,Ltd |
| E2024* | Gehring Technologies GmbH & Co. KG |
| W3042 | GEMtool Co., Ltd. |
| W3111** | Georg Schlegel GmbH & Co. KG |
| W3115 | German Tech Precision Manufacturing Co., Ltd |
| E2024* | GFU Maschinenbau GmbH |
| S3054 | GIFU ENTERPRISE CO.,LTD |
| S3001 | GIZIN INTERNATIONAL CO., LTD. |
| S3053 | GONG YANG MACHINERY CO., LTD |
| E6037 | Grind Master Machines Pvt. Ltd. |
| E4003-2 | GRINTIMATE PRECISION INDUSTRY CO., LTD. |
| S3048 | GSA TECHNOLOGY CO., LTD. |
| S3052 | G-TEN Precision Co.,Ltd. |
| S3100 | Guangdong Autofor Precision Intelligent Technology Corporation Co.,Ltd |
| W3072 | GuangDong DaoFu Precision Technology Co Ltd |
| S3023 | Guangdong Hippsc Technology Co Ltd |
| W3078 | GUANGDONG HUASHENG NANOTECHNOLOGY CO LTD |
| E6015 | Guangdong Ligong Technology International Co., Ltd. |
| E1064 | Guangdong Longxin Laser Intelligent Equipment Co., Ltd |
| E7135 | Guilin Gemred Sensor Technology Co., Ltd |
| W3020 | Guohong Tools System (Wuxi) Co.,Ltd. |
| E4024 | GWEIKE TECH CO LTD |
| W3088 | HABOR PRECISION INC. |
| E4003-5 | HAN JIE MACHINERY CO., LTD. |
| E7101 | Hangzhou Deepvision Technology Co, Ltd. |
| E1011 | Hann Kuen Machinery & Hardware Co., Ltd. |
| W2003 | HANSUNG GT Co.,Ltd |
| E5052** | Hantop Intelligence Tech. |
| E7096 | Hanyang Filters and Engineering Corp. |
| E7150 | Harbin Pioneer M&E Technical Development Co., Ltd |

| | |
|----------|--|
| E2008** | Hardinge Kellenberger AG |
| E4037** | Hardinge Kellenberger AG |
| W4017 | HENAN BELLO NEW MATERIAL CO., LTD |
| W3010 | Henan CA-Diamond Material CO.,LTD. |
| W3077 | Henan E-Grind Abrasives Co Ltd |
| W3052 | Henan Lerui Powerise Tools Co., Ltd. |
| W4028* | HENAN XINYUAN SUPERHARD MATERIAL CO LTD |
| S3094 | Henan Yuxing Carbon Material Co.,Ltd. |
| W4083-16 | HER BERT ENTERPRISE CO., LTD. |
| W3023 | HeYe Special Steel Co.,Ltd |
| W3033 | HG TECHNOLOGY CO., LTD. |
| W1075** | Hommel+Keller Präzisionswerkzeuge GmbH |
| W3036 | HONSBURG METALLSAEGEN GMBH |
| W1065 | HORN, Paul Horn GmbH |
| W3090 | HOSEA PRECISION CO., LTD. |
| E1068 | HSG LASER CO.,LTD. |
| E5048 | HTT Tiefbohrtechnik GmbH |
| W3030 | HUNAN BOYUN-DONGFANG POWDER METALLURGY CO.,LTD |
| W4083-2 | HWE DER MACHINERY AND HARDWARE PTY LTD. |
| W1066** | IBAG Switzerland AG |
| W3111** | icotek GmbH & Co.KG |
| WA002* | IHI Bernex AG |
| WA002* | IHI Hauser Techno Coating B.V. |
| W4083-10 | IKHARA CO., LTD. |
| W3084 | IL JIN TOOL TECH CO.,LTD |
| E2008* | IMM Maschinenbau GmbH |
| W3044 | INCOS INC |
| E2008* | INDEX-Werke GmbH & Co. KG Hahn & Tessky |
| W3041 | IND-SPHINX PRECISION LTD. (Unit-B) |
| S3055 | INNGRIT INC. |
| E7083 | Innovalia Metrology |
| E1089* | Irpd AG |
| E5017 | ISBE GmbH |
| W1034** | IWATA TOOL (THAILAND) CO., LTD. |
| E7029 | Jeil Mtech Co.,Ltd |
| W3094 | JETON R/D & MFG. INC |
| W3092 | JFLO MACHINE TOOL ACCESSORIES |
| W3096 | Jiachen Precision Co., Ltd. |
| W3109 | Jiangsu Swift Machinery Technology Co Ltd |
| E6047 | Jiangsu Weize Intelligent Technology Co.,Ltd. |
| E1070 | Jiangyin Aupu Machinery co., Ltd. |
| W3065* | JIN LI CHENG CUTTINGTOOL Co., Ltd. |
| E4028 | Jinan Bodor CNC Machine Co Ltd |
| W3099 | JINAN XINLEI PRECISION MACHINERY CO LTD |
| E6009 | JINN FA MACHINE INDUSTRIAL CO., LTD. |
| E5051 | JIUH-YEH PRECISION MACHINERY CO., LTD. |
| E4003-1 | JOEN LIH MACHINERY CO., LTD. |

K ~ O

| | |
|---------|--|
| E1046** | KADIA Produktion GmbH & Co |
| W4026 | KAIFENG BESCO SUPERABRASIVES CO LTD |
| E3003** | Kelch GmbH |
| W3054 | Kexian Precision Tools (Zhejiang) Co.,Ltd. |
| W3093 | KEYARROW (TAIWAN) CO., LTD. |
| W4065 | King Shang Yuan Machinery Co., LTD |
| S3009 | Kunshan Omatei Mechanical And Electrical Equipment Co., Ltd. |
| E7061 | LANTEK SHEET METAL SOLUTIONS, S.L.U. |
| E7064 | Leading Intelligent Equipment (Qingdao) Group Co.,Ltd. |
| E5052** | LESTOPREX AG. |
| W3069 | Liaocheng Super New Material Co., Ltd |
| E4040 | Liebherr-Verzahntechnik GmbH |
| S3023** | LIFENG PRECISION TOOLS (ZHEJIANG) CO.LTD |
| E7099* | Linnenbrink Technik Warburg Maschinenbau GmbH |
| E4029 | LIUUY HSING CO., LTD. |
| E2045 | LNS Management SA |
| W1066** | LOADPOINT LTD. |
| E5052** | LOCKWOOD PRODUCTS, INC. |
| S3024 | Luoyang Hongyuan Bearing Technology Co Ltd |
| W4048 | LUOYANG RUNBAO SUPER ABRASIVES CO.,LTD |
| W2008 | M.T. S.r.l. |
| E1089* | Mägerle AG Maschinenfabrik |
| E2008* | Mägerle AG Maschinenfabrik |
| E7052 | Masterlink |
| E3043 | Matrix Precision Co., Ltd |
| E1027 | Maxphotonics Co.,Ltd. |
| S3099 | METALEX 2024 |
| E5052** | MicroCentric Corporation |
| S3065 | MicroLab Precision Technology Co., Ltd. |
| E4009 | Mikron Switzerland AG, Agno |
| S3081 | MING TAI MACHINERY INDUSTRIAL CO., LTD. |
| E6035 | ModuleWorks GmbH |
| S3037 | Mongtec Precision Inc. |
| E6046* | MVM s.r.l. |
| E5052** | Nakanishi Jäger GmbH |
| E1023 | Nanjing Prima CNC Machinery Co.,Ltd. |
| W1066** | NINE9 |
| E3035 | NINGBO BLIN MACHINERY CO LTD |
| E1057 | NUMALLIANCE |
| E1046** | O.ERRE.PI. |
| S3014 | OKADA INTELLIGENCE (JIANGSU) CO LTD |
| W3035 | OKE PRECISION CUTTING TOOLS CO LTD |
| W1066** | OSBORN GmbH |
| E7031 | Ottenlux Lighting Technology Co.,Ltd |

P ~ T

| | |
|---------|--|
| E5010 | PALMARY MACHINERY CO., LTD. |
| W3089 | PARKSON WU INDUSTRIAL CO., LTD |
| E6034 | Parv Metal Processing Co. |
| W4073 | PASCAL SYS&ENG. CO., LTD. |
| E2008* | PEMTEC SNC |
| E2039 | PENTA LASER (ZHEJIANG) CO LTD |
| E2048 | PERFECT MACHINE CO., LTD. |
| E2025 | PerformCoat Europe AG |
| W1066** | PERON SPEED INTERNATIONAL SRL |
| E2008* | PLATIT AG |
| E4037** | Posalux S.A. |
| S3051 | PRECISION MOTION INDUSTRIES |
| E1088** | PRECITRAME MACHINES SA |
| E2046* | Profilroll Technologies GmbH |
| E3003** | ProGrit GmbH |
| E2008* | Quality Vision International Inc |
| E1088** | Rene Gerber AG |
| W3081 | RI HSIUNG PRECISION TECH CO., LTD. |
| E2008* | Riello Sistemi Digital Transfer Srl |
| E3003** | Roeders GmbH |
| E2008* | Rollomatic SA |
| E4003-6 | RONG JHEN TECHNOLOGY CO., LTD |
| S3057 | ROYAL PRECISION TOOLS CORPORATION |
| W4083-9 | SAFEWAY MACHINERY INDUSTRY CORPORATION |
| E7039 | SaiSi Machine & Electric (Zhejiang) Co., Ltd |
| S3039 | Samchully Machinery Co., Ltd |
| E4022 | SAMURAI SAW WORKS CO.,LTD |

| | |
|----------|---|
| W4083-15 | SANJET INTERNATIONAL CO., LTD. |
| E4037** | Sarix S.A. |
| E1089* | SCHAUDT MIKROSA |
| W4013 | SEA SHORE DIAMOND INDUSTRIAL CO., LTD. |
| W4068 | SEOAM MACHINERY INDUSTRY, CO.,LTD. |
| S3032 | SGO CO., LTD. |
| E7071 | SHAN DONG NANO ADVANCED MATERIALS TECHNOLOGY CO., LTD |
| S3013 | SHANDONG OUNUOWEI NUMERICAL CONTROL TOOL CO.,LTD |
| W3106 | Shandong Shanneng Precision Machinery Co., Ltd |
| W3019 | Shanghai Hezuan Technology Co.LTD |
| W3053 | Shareate Tools Ltd |
| W3080 | Shenyang Wemust Saws Industrial Corporation Ltd |
| S3030 | Shenzhen Danfoo Technology Co., Ltd. |
| E1025** | Shenzhen Han's Robot Co., Ltd. |
| E4034 | Shenzhen JPT Opto-Electronics Co Ltd |
| S3107 | Shenzhen Q-mao Precision Technology Co., Ltd. |
| W3037 | SHENZHEN YUBAO DIAMOND TOOLS CO.,LTD |
| E7148 | SHINING 3D Tech Co.,Ltd |
| W4083-3 | SHIN-YAIN INDUSTRIAL CO., LTD. |
| W1066** | SHIN-YAIN INDUSTRIAL CO., LTD. |
| E3011* | Sir meccanica S.p.A. |
| W4027 | SISA ABRASIVES CO LTD |
| E1031 | SOCO Machinery Co.,Ltd. |
| S3005 | SoTool Manufacturing Co Ltd |
| W3057 | SPEED TIGER PRECISION TECHNOLOGY CO.,LTD. |
| W3001 | STAR TOOL CO.,LTD. |
| W4083-17 | SUPER AIR COMPRESSOR TECHNOLOGY CO., LTD. |
| E5036 | Suzhou Haller Intelligent Equipment Co.,Ltd. |
| W3091 | Suzhou Huajiede Manufacturing Co Ltd |
| E5052** | SwissChuck AG |
| E2002* | system 3R International AB |
| S3047 | TAI CHONG CO., LTD |
| E4003-9 | Taiwan External Trade Development Council |
| W4083-18 | Taiwan External Trade Development Council |
| E6013 | Taizhou Xiongfeng Machinery Co., Ltd. |
| E5052** | TALLERAS MYL S.A.U. |
| W4083-12 | TANKO ENTERPRISE CO., LTD. |
| W3006 | Tarfilm Hi-tech Co., Ltd. |
| E1046** | TBT Tiefbohrtechnik GmbH & Co |
| WA009 | TECH WAY ADVANCED MATERIALS CO.,LTD |
| W3028** | TEC-SPIRAL ENTERPRISES TOOLS CO., LTD. |
| S3071 | TE-SHIN Precision Technology Co., LTD. |
| S3097 | TEZMAKSAN ROBOT VE OTOMASYON TEKNOLOJILERI SAN. TIC A.S |
| W4083-1 | THETA PRECISION CO., LTD. |
| E4003-8 | TIAN FENG HYDRAULIC CO., LTD. |
| W3106* | TIANGONG OSTTE (SHENZHEN) INDUSTRIAL TECHNOLOGY CO.,LTD |
| S3070 | Tien Ding Industrial Co., LTD |
| S3004 | TIM GROWING BEARING (ZHEJIANG) CO LTD |
| S3035 | TJR Precision Technology Co., Ltd |
| W3063 | TnC SHARK Co.,LTD |
| E4003-4 | Tongtai Machine & Tool Co., Ltd. |

U ~ Z

| | |
|----------|--|
| E7128 | umati (c/o VDW-Forschungsinstitut e.V.) |
| W3032 | UNION MATERIALS CORP. |
| E1089 | United Grinding Group Management AG |
| E2008* | USACH |
| W1034** | UYAR GmbH & Co. KG |
| E5052** | Vandurit GmbH |
| W4083-7 | VERNAL MANUFACTURING & ENGINEERING CO., LTD. |
| S3056 | VERTEX MACHINERY WORKS CO., LTD |
| E6035** | VoluMill by ModuleWorks & VoluTurn by ModuleWorks |
| E3003** | Wagner Tooling Systems Baublies GmbH |
| E2018* | WAIDA PRECISION MACHINERY CO., LTD. |
| W4054 | WALRUS PUMP Co., Ltd. |
| E1089* | Walter Maschinenbau GmbH |
| W4064* | Wanner Engineering, Inc. |
| E4005 | Weihai Huadong Automation Co.,Ltd |
| E2028 | WEISS MACHINERY CO LTD |
| E3003** | Werth Messtechnik GmbH |
| E6002 | WFL Millturn Technologies GmbH & Co. KG |
| WA006 | WIDIN CO.LTD |
| E1013 | WIKUS-Sägenfabrik, Wilh. H. Kullmann GmbH & Co KG |
| W3095 | WILHELM KOENIG MTM |
| E1088* | WILLEMEN-MACODEL SA |
| W4083-4 | WINSON MACHINERY CO., LTD. |
| E7025 | Wintech Automation Co., Ltd. |
| E5003 | WinTool AG |
| E1010 | Wuhan Heavy Duty Machine Tool Group Corporation |
| E1029 | WUHAN NEWWISH TECHNOLOGY CO.,LTD |
| E2017 | Wuhan Raycus Fiber Laser Technologies Co Ltd |
| E3012 | Wuxi Qingyuan Laser Technology Co Ltd |
| E2008* | WYLER AG |
| S3006 | Xi an Dong Long Precision Tools Co Ltd |
| W4011 | Xiamen Chiaping Diamond Industrial Co., LTD. |
| W3043 | XIAMEN HJ CARBIDE TECHNOLOGY CO LTD |
| S3008 | XUANCHENG TENO AUTOMATIC EQUIPMENT CO.,LTD |
| E4035 | YANGZHOU DEVELOPPING IMP&EXP CO.,LTD |
| E3042* | YEONG CHIN MACHINERY INDUSTRIES CO., LTD. |
| W1075* | YESTOOL Co.,Ltd |
| W3105 | YEU LIAN ELECTRONICS CO., LTD. |
| W4083-13 | YIH TROUN ENTERPRISE CO., LTD. |
| E4003-7 | YONG JU PRECISION TECHNOLOGY CO., LTD. |
| W3064 | YU WEI INDUSTRIAL CO., LTD |
| E7093 | YUAN JUN FONG CASTING CO., LTD |
| E6039 | Yuan Jun industry |
| W3107 | Yuan Yi Chang (YYC) Machinery Co., Ltd. |
| W3018 | ZHEJIANG GEM-CHUN PRECISION INDUSTRY CO., LTD. |
| E6004 | Zhejiang IVKE Machinery & Technology Co.,Ltd. |
| E4042 | ZHEJIANG MEIRI INTELLIGENT MACHINERY CO LTD |
| S3025 | ZHEJIANG SAN OU MACHINERY LIMITED COMPANY |
| W3011 | ZHEJIANG SHANGYOU TOOLS CO LTD |
| E5039 | Zhejiang Taixing Intelligent Equipment Co.,Ltd |
| E2011 | Zhejiang Xinxing Tools Co., LTD. |
| W3012 | ZHEJIANG YOUNIO TOOLS CO LTD |
| W3005 | Zhejiang Zhiguang Precision Tools Co.,Ltd. |
| W3029 | ZHENGZHOU DIAMOND PRECISION MANUFACTURING CO.,LTD. |
| W3028 | Zhengzhou Sino-Crystal Diamond Co Ltd |
| W3038 | ZHENGZHOU ZHONGNAN JETE SUPERABRASIVES CO., LTD. |
| W3087 | ZHENGZHOU ZZDM SUPERABRASIVES CO.,LTD |
| W4012 | Zhongye Superhard Material Co., Ltd. |
| W3070 | Zhuzhou Cemented Carbide Works Imp. & Exp. Co. |
| W3071 | Zhuzhou Huarui Precision Cutting Tools Co Ltd |
| W3039 | Zhuzhou Kerno Advanced Materials Co.,Ltd. |
| W3013 | Zhuzhou Kunrui Carbide Co.,Ltd |
| W3109* | Zhuzhou Sant Cutting Tools Co., Ltd. |
| W3034 | ZUOREN CUTTING TOOLS (SHANGHAI) CO LTD |

Additive Manufacturing Area in JIMTOF2024

A

| | |
|---------|----------------------------|
| AM103** | 株式会社アイエイアイ |
| AM123 | 愛知産業株式会社 |
| AM140 | APPLE TREE株式会社 |
| AM103* | 株式会社イノテック |
| AM103* | イノバテスト・ジャパン株式会社 |
| AM116 | 株式会社若間工業所 |
| AM139 | 株式会社エイチ・ティー・エル |
| AM144 | 株式会社SK Additive Innovation |
| AM133 | 株式会社エスケープライン |
| AM134 | オープン・マインド・テクノロジー・ジャパン株式会社 |
| AM103* | 株式会社小楠金属工業所 |

カ

| | |
|--------|-------------------------|
| AM118 | 国立大学法人金沢大学人間機械創造研究室 |
| AM103* | 兼松エレクトロニクス株式会社 |
| AM103* | 株式会社兼松ケー・ジー・ケイ |
| AM101 | 株式会社キーエンス |
| AM135 | 株式会社キーエンス |
| AM152 | 技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 |
| AM104 | 株式会社キャステム |
| AM143 | 株式会社久宝金属製作所 |
| AM107 | 株式会社クリモト |
| AM147 | 株式会社コアテクノロジーアジア |
| AM103* | 株式会社コウセルジャパン |

サ

| | |
|--------|-----------------------|
| AM127 | 株式会社桜井製作所 |
| AM131 | 株式会社シーケービー |
| AM108 | シーフォース株式会社 |
| AM150 | ShareLab |
| AM111 | ジェービーエムエンジニアリング株式会社 |
| AM103* | 株式会社シマダマシンツール |
| AM106* | 正保鉄工株式会社 |
| AM119 | 株式会社スギノマシン |
| AM117 | 株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン |
| AM103* | 株式会社そうぎょう |

タ

| | |
|--------|------------------------|
| AM103* | 大鉄産業株式会社 |
| AM136 | 大同特殊鋼株式会社 |
| AM112 | 大陽日酸株式会社 |
| AM106 | 株式会社タタ製作所 |
| AM149 | 合同会社DMM.com |
| AM126 | DMG森精機株式会社 |
| AM122 | ディーケーエンジニアリング株式会社 |
| AM103* | デルタ電子株式会社 |
| AM106* | 東海鉄研株式会社 |
| AM103* | 東海ソフト株式会社 |
| AM141 | 公益財団法人東京都中小企業振興公社 |
| AM102 | 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター |
| AM121 | 株式会社DOHO |
| AM125 | 株式会社トコシエ |

ナ

| | |
|--------|-------------------------|
| AM103* | 株式会社ニクニ |
| AM132 | ニデックマシンツール株式会社 |
| AM128 | 一般社団法人日本AM協会 |
| AM138 | 日本軽金属株式会社 |
| AM105 | 日本3Dプリンター株式会社 |
| AM124 | 一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会 |
| AM103* | 株式会社日本精機 |
| AM113 | 日本電子株式会社 |
| AM103* | 日本ホートン株式会社 |
| AM148 | ノガ・ウォータース株式会社 |

ハ

最新の CNC ・ サーボとデジタルツイン

新しい市場要求に対応する最新 CNC

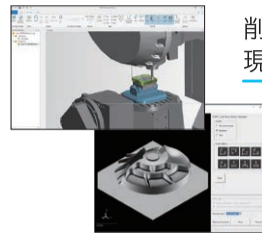


FANUC Series 500i-A

高速・高精度・省エネルギーの
新世代サーボシステム



αi-D series SERVO



FANUC Smart Digital Twin

削る前に判る
現場を変える

人手不足はファナックロボットで解決!

THE ROBOT AWARD
第11回ロボット大賞
経済産業大臣賞

高精度・高剛性 本格加工ロボット

高可搬、ロングリーチの
新大型ロボット

初めてでもすぐに使える協働ロボット

世界初!
防爆協働ロボット



CRX-5iA CRX-10iA CRX-20iA/L CRX-30iA CRX-10iA/L Paint



M-800/60-20B



R-2000/270F-27C



M-1000/550F-46A

サイバーセキュリティ対応
ロボット制御装置



R-50iA Mate

自動化、生産性の向上に寄与するロボマシン



ROBODRILL
α-DiB Plus series



ROBOSHOT
α-SiB series



ROBOCUT
α-CiC series

製造現場のデータを読み解き 改善に導く IoT



FIELD system Basic Package

工場のデータを収集・分析・活用し
課題を洗い出し対策を見つけることで工
場の生産性向上を支援いたします。

「止まらない工場」を目指す ファナックのサービス



ファナックは「サービスファースト」の
精神のもと、世界に 270 以上のサービス
拠点を置き、100 ヶ国以上でファナック商
品を生産保守いたします。



世界中のお客様の高い稼働率に
貢献いたします。

世界の製造現場に革新と安心を

ファナックは止まらない工場を目指しています。

FANUC

Service First



壊れない
壊れる前に知らせる
壊れてもすぐ直せる



第 32 回日本国際工作機械見本市
会 期：2024 年 11 月 5 日(火)～11 月 10 日(日)
会 場：東京ビッグサイト
当社ブース：南 2 ホール S2001

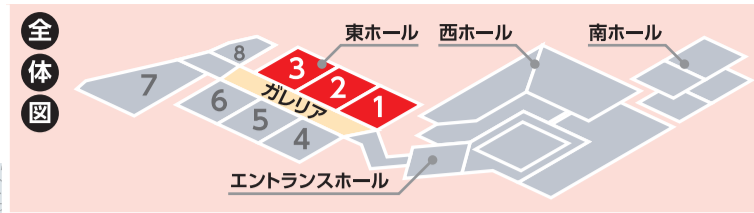
詳しくは Web で



商品に関するお問い合わせは



ホール内撮影禁止
 施設内禁煙



東1ホール



オリジナルメーカーによる

再製造

内面研削盤

Before After

東1ホール E1051

IRINO 入野機工株式会社

WEB <https://irinokiko.co.jp>
 TEL 046-874-7444 FAX 046-874-7911

世の中にない
「すごい!」をつくる

Creating SUPER! TECHNOLOGY Ever

SUGINO 株式会社スギノマシン

E1079 / AM119

東1ホール EAST 1HALL 南1ホール SOUTH 1HALL

East
東

4・5・6 ホール

■ 工作機械、制御装置および関連ソフトウェア (CAD、CAM等)、その他関連機器

←
East
東 7・8ホールへ



ツガミ は 継承技術と革新技術を融合し
明日をリードする工作機械を提供いたします

JIMTOF 2024
2024年11月5日(火)→11月10日(日)
東6ホール E6018

NEW
**CNC精密自動旋盤
B0205-VR**
豊富な実績を持つベストセラー
シリーズB0205に更なる改良を
加え、加工能力を向上

株式会社 **ツガミ**

本社 〒103-0006 <https://www.tsugami.co.jp>
東京都中央区日本橋富沢町12番20号
TEL: 03-3808-1711 FAX: 03-3808-1511

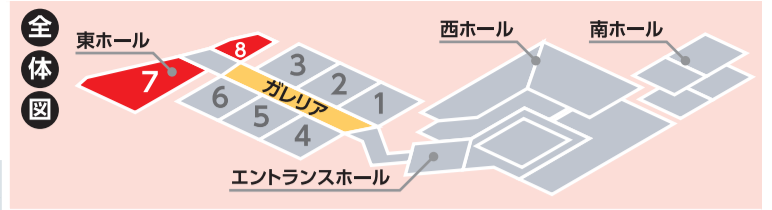
Howa
豊和工業株式会社

小間
番号 **E4043**

東4ホール (East 4Hall)

East
東

7・8 ホール



- 工作機械
- 精密測定機器、光学測定機器、試験機器、制御装置
および関連ソフトウェア(CAD、CAM等)、
その他関連機器

会場内巡回ジャンボタクシー

FREE!

東展示棟 東1ホール
↓
西・南展示棟4F 屋上行き
↓
南展示棟1F 南1ホール行き

10:00~17:00

※8:30~10:00は
運行ルートが異なります
(詳細はP.2「ルートマップ」参照)
※最終日は16:00まで

巡回シャトルバス

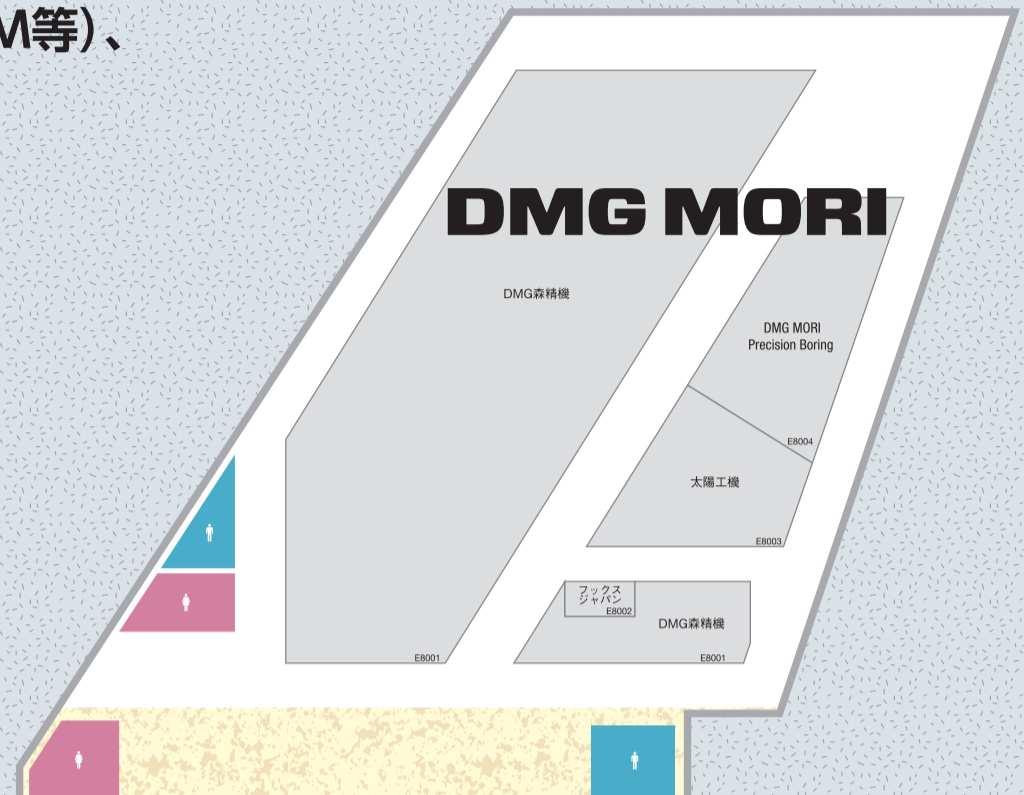
FREE!

東展示棟 東7ホール
↓
南展示棟2F 南2ホール行き
↓
りんかい線 国際展示場駅行き

11:00~17:15

※8:30~11:00 / 17:15~18:00は
運行ルートが異なります
(詳細はP.2「ルートマップ」参照)
※最終日は16:00まで

東8ホール



リンクスペース **i** 1-6ホールへ

JIMTOF FOOD FESTIVAL

巡回
シャトルバス
のりば

FREE!

東
7ホール

| | | | | | | | | | | | |
|------------------------|------------------|------------------------|--------------|------------------------|--------------|------------------------|--------------|------------------------|--------------|------------------------|--------------|
| 日本工業 E7151 | ブルーム・ノボテック E7132 | アイゼン E7106 | アタゴ E7104 | 三鷹光器 E7105 | オライトツカ E7103 | アイゼン E7106 | アタゴ E7104 | 三鷹光器 E7105 | オライトツカ E7103 | ニコン E7073 | 東京精密 E7027 |
| SHINNING 3D Tech E7148 | オプトエッセ E7134 | SHINNING 3D Tech E7148 | オプトエッセ E7134 | SHINNING 3D Tech E7148 | オプトエッセ E7134 | SHINNING 3D Tech E7148 | オプトエッセ E7134 | SHINNING 3D Tech E7148 | オプトエッセ E7134 | SHINNING 3D Tech E7148 | オプトエッセ E7134 |
| イサム資料 E7144 | ビエアンド E7142 | メロール E7094 | ハンヤング E7096 | 協栄電機 E7086 | マツイ E7087 | シメアル E7066 | オカイ E7065 | キーエンス E7059 | ナトコ E7038 | 三桂製作所 E7035 | 二筑アレン E7034 |

東7ホール



JIMTOF FOOD FESTIVAL East 東

東展示棟屋外・東7ホールにて「JIMTOF Food Festival」を開催します。
各所でバラエティに富んだメニューを提供します。

営業時間 10:00~18:00 (最終日は14:00まで)

JIMTOF Café South 南

南2ホール内にカフェコーナーを設置いたします。
ドリンクと軽食を提供します。開場時間前からご利用いただけます。

営業時間 8:30~17:00 (最終日は14:00まで)



JIMTOF FOOD FESTIVAL 日本のご当地グルメ West 西

西屋上展示場の「JIMTOF Food Festival」には、日本中から、ご当地グルメが集結します。
ぜひお楽しみください。

営業時間 9:00~17:00 (最終日は14:00まで)

| | | | |
|--|--|---|--|
|  宮城県 牛タン丼 |  秋田県 横手焼きそば |  埼玉県 本格うなぎ |  神奈川県 温玉金揚げしらす丼 |
|  大阪府 牛かす塩らぁ麺 |  長崎県 長崎角煮バーガー |  宮崎県 ローストチキン |  沖縄県 ソーキそば |

YKT 100th ANNIVERSARY **ogop**

マルチセンサ三次元測定機の
ベストセラーモデル
「オージーピー スマートスコープ」

今年、東2ホールに出展します

小間番号 **東2ホール E2008**
東2ホール入口直進つきあたり

初公開機2台を含む
計7機種を実機展示予定!



コマツNTC株式会社 東5ホール E5012

未来創造 *Integrated Technologies*

| | |
|-----------------------|---------------------------|
| 立形大型加工機 KV420L | 横形5軸マシニングセンタ CX500 |
|-----------------------|---------------------------|

■ギガキャスティングワーク加工対応 ■高精度・安心・フレンドリー・システムアップ



営業本部本社営業部 TEL 0763-22-1391 コマツ NTC 株式会社

西2ホール (West 2 Hall) W2042

- ドイツ 高速5軸門形マシニングセンタ
- ドイツ AR (拡張現実) 品質検査ソフト
- ドイツ 世界初 揺動ジェットノズル
- レーザーユニット搭載 NCフライス盤
- 高速外観検査装置



株式会社 トミタ

東5ホール(East 5Hall)E5010

PALMARY

研削盤の専門家。

- センタレス研削盤
- 円筒研削盤
- 内径研削盤
- 縦式研削盤
- その他



リープヘル社
歯車加工機・測定機

東4ホール 小間番号: E4040
www.liebherr.com

LIEBHERR

ギアテクノロジー



振動・レベル・圧力・温度・流量・RFID etc. ノーコード IIoT プラットフォーム

センサラインナップ + **moneo**

装置状態の見える化!!



東7ホール **E7058** ifm efactor 株式会社

West
西

1・2 ホール

■ 機械工具
(切削工具・耐摩耗工具)、
工作機器

西1ホール



JIMTOF2024 来場者アンケート実施中

ご回答いただいた方には
JIMTOFオリジナルフリクションを配付中!

実施期間
2024年11月5日(火)9:00~11月10日(日)16:00

* 先着1,500名。数に限りがございます。
あらかじめご了承ください。



* 完了画面をスクリーンショットし、
会議棟2階エントランスホール
アンケートステーションまでお越し下さい。

西1ホール W1041

SUMITOMO
CARBIDE - CBN - DIAMOND
Global Support, Global Solutions.

住友電気工業株式会社

複合旋盤用
Boost Master

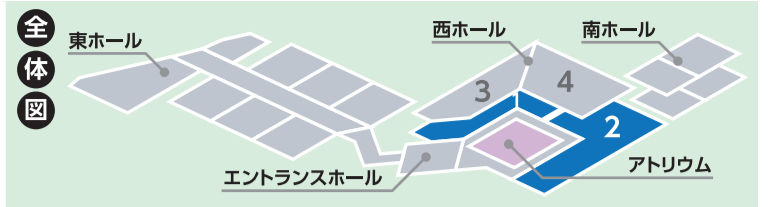
複合旋盤での
切屑対策に最適! **NEW**

クーラントを **Max15MPa** に増圧・吐出し
ワークへの切屑巻き付きを防止!

BMAL型

NT **エヌティーツール** 株式会社
WEBサイト www.nttool.com テクノメール technomail@nttool.co.jp 0120-04-0102

JIMTOF2024
西2ホール W2050



注目コンテンツ

JIMTOF INSIGHTS

**日本のものづくりを応援する
YouTubeサイト!**

工作機械業界を中心に、ものづくりに関するテーマを広く取り上げています。工場見学等、製造業の魅力を伝える動画コンテンツが公開中です!

YouTubeチャンネル
JIMTOF INSIGHTS

オンラインカタログ

事前・事後の情報の収集に

出展者の見どころや、新製品の情報が盛りだくさん。キーワードや製品の分類等、目的にあった製品・出展者の検索が可能です。

株式会社 ●●●
小冊番号: ●●●

主な生産・取扱品目
工作機械 / 組立機械 / 工作機油

見どころ
「出展」のテーマに、今回 JIMTOF では.....

主な出展物
今回の JIMTOF 2024 では、当社の主力商品の新タイプ.....

https://www.jimtof.org/jp/exhi_search_pronoun

出展者オンラインチャンネル

お見逃しなく!期間限定イチオシ動画

出展者によるWEB セミナーや製品紹介動画等を公開。入場登録不要で、JIMTOF 公式WEB サイトからどなたでもご覧いただけます。

11月29日(金)まで公開

GREEN TAP

オーエスジー独自の最新製法で開発された
革新的な転造タップGRT

その他、最新技術を多数展示します。ぜひお越しください!

JIMTOF 2024 西1ホール W1020

オーエスジー株式会社

www.osg.co.jp

**西2ホール
W2051**

HIWIN 25

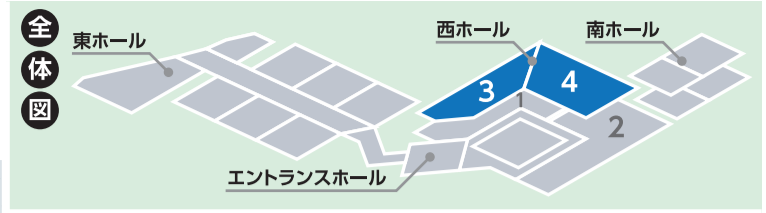
WE'RE STEPPING UP!

Eco Solutions for Green
持続可能なものづくりを支援

出展詳細

West 西

3・4 ホール



- 歯車・歯車装置、油圧・空気圧・水圧機器、研削砥石、ダイヤモンド/CBN工具
- 工作機器、機械工具(切削工具・耐摩耗工具)、その他関連機器

会場内巡回
ジャンボタクシー
のりば
FREE!
West 西 South 南 **4F屋上**

西4ホール

西3ホール

Taiwan External Trade Development Council (TAITRA)

W4083-1 THETA PRECISION
W4083-2 HWE DER MACHINERY AND HARDWARE PTY
W4083-3 SHIN-YAIN INDUSTRIAL
W4083-4 WISON MACHINERY
W4083-5 DI KU DIAMOND ENTERPRISES
W4083-6 CHENG FENG CASTING FACTORY
W4083-7 VERNAL MANUFACTURING & ENGINEERING
W4083-8 CHAIN HEADWAY
W4083-9 SAFEWAY MACHINERY INDUSTRY
W4083-10 KEHARA
W4083-11 ECHAMTOL PRECISION
W4083-12 TANKO ENTERPRISE
W4083-13 YHI TROUTON ENTERPRISE
W4083-14 Derstrong Enterprise
W4083-15 SAUJET INTERNATIONAL
W4083-16 HERBERT ENTERPRISE
W4083-17 SUPER AIR COMPRESSOR TECHNOLOGY
W4083-18 TAITRA

丸紅 エレネクス W3111
ニッセイ W3110
JINAN XINLEI PRECISION MACHINERY W3099
KEYARROW (TAIWAN) W3093
ILJIN TOOL TECH W3084
SHILBAI ROY W3083
HABOR PRECISION W3088
PARKSON INDUSTRIAL W3089
CHAMPDIA W3074
YU WEI INDUSTRIAL W3084
喜一工具 W3067
HUNAN BOYU DONGFANG POWDER METALLURGY W3030
スガツネ工業 W3004
旭商工社 W3003
永興電機工業 W3002

東洋精工 W4024
PASCAL SYSTEMS W4023
King Sheng Machinery W4095
サンコー W4084
SMC W4057
Camel Precision PUMP W4055, W4054
厚地鉄工 W4045, W4044
信濃機販 W4042, W4041
双和化成 W4042, W4041
Fuqing RongMa Grinding Wheel W4028
SISA ABRASIVES W4027
ニードレックス W4029
アライドマテリアル W4025
IDEC W4008
大坂製錬 W4006
藤工業 W4010
コスモテック W4005
Xiamen Chaping Diamond Industrial W4011
Zhenyue Superhard Material W4012
ジェイテクト グラインディングツール W4014, W4013
SEA SHORE DIAMOND INDUSTRIAL W4004
data International
FLINK ULTRAHAND MATERIAL
日本ダイヤモンド W4015, W4016, W4017
HENAN BELLO NEW MATERIAL
旭ダイヤモンド工業 W4018
高蔵工業 W4023
タックウス W4021
Noritake 日立タケ W4024
ニードレックス W4030
エフエスケイ W4030
高蔵工業 W4023
タックウス W4021
Noritake 日立タケ W4024
テイクン W4047
クレトイシ W4039
エフエスケイ W4030
高蔵工業 W4023
タックウス W4021
Noritake 日立タケ W4024
LUOYANG RUNBAO SUPERABRASIVES W4049
Fuqing RongMa Abrasives W4038
Beijing Hiron W4038
ニードレックス W4030
エフエスケイ W4030
高蔵工業 W4023
タックウス W4021
Noritake 日立タケ W4024
ミズホ W4050
イグチ W4036
天龍製鋳 W4020, W4019
グローバルダイヤモンド W4001, W4002

工業会インフォメーション
日本フルードパワー工業会
日本歯車工業会

工業会インフォメーション
研削砥石工業会
ダイヤモンド工業協会

エスカレーター 1Fへ

エスカレーター 2Fへ

South 南 **3・4** ホールへ

JIMTOF FOOD FESTIVAL
日本のご当地グルメ

Welcome to KENNAMETAL Booth
ケナメタルのブースへようこそ!

西1ホール
ブース番号
W1023

ものづくりの未来、
Noritake
120th Anniversary


ノリタケの挑戦。

Embracing the future of manufacturing-today.

出展ブース番号
西4ホール (West 4Hall) W4024

ノリタケ株式会社
工業機材事業本部
エンジニアリング事業部

NORITAKE CO., LIMITED
<https://www.noritake.co.jp/>



ACADEMIC AREA
アカデミックエリア NEW

JIMTOF2024 [第32回 日本国際工作機械見本市]

学生のための新エリア誕生!!

JIMTOF出展企業の総務・人事担当者が集結!
なんでも聞いてみよう!

「工作機械 × 未来のMobility」
THK独自開発のEVプロトタイプ

「工作機械 × 安心安全」
免震車による地震免震体験

「工作機械 × 動かす」
汎用旋盤やCAMシミュレーターによるものづくり体験

「工作機械 × リアル下町ロケット」
プロジェクト秘話ストーリー「ものづくり」

キャリアマッチングスクエア

企画展示

オープンカフェ
国際インフォメーションセンター
多目的ステージ
出展メーカーツアーデスク
EPA相談デスク
インディペンデント商談ブース

IMECポスターセッション

業界のトップランナーやYouTuberが登場する多目的ステージ

分野別に展覧企業をめぐるツアー

海外有力工業会のインフォメーションブース等が集結!

ドリンク・フードを無料で楽しみいただけるサービス(限定)やフリーWiFi完備等

大学をはじめ参加53機関の研究発表が一堂に! 多目的ステージでミニプレゼンも!

南4ホール

工作機械業界・ものづくり業界への就活に即・役立つ情報を多角的に発信! 業界トップランナー・YouTuberによるトークステージやものづくり体験等、盛り沢山のコンテンツのほか、ドリンク・フードが無料になるサービスも! 学生のみならず! まずは南4ホールへGO!!

IMEC2024 (第20回国際工作機械技術者会議) ポスターセッション

国内外の大学・研究機関等の工作機械関連研究成果について、ポスター形式にて発表する『ポスターセッション』を南4ホール内にて実施します。

11月5日(火)~11月10日(日) ※ 11月7日(木)、8日(金)、9日(土)9:00~12:00の予定で参加機関の説明員が常駐します。

参加研究機関・テーマ一覧表

| A 工作機械及びその構成要素 | B 加工技術及び加工現象 | C システムと制御技術 | D 工具、ツーリングシステム | E 計測・評価技術 | F 生産システムとその構成要素 |
|---|--|--|---|---|--|
| <p>A-01 上智大学 理工学部 機能創造理工学部 精密工学研究グループ 金属摺動面における異なる面積比のマイクロテクスチャによる摩擦低減</p> <p>A-02 日本大学 理工学部 山田・内田研究室 円筒研削盤の工作物支持剛性が加工精度に及ぼす影響</p> <p>A-03 中部大学 工学部 機械工学科 安達研究室 大径深穴内面研削用スピンドル開発技術の体系的な研究</p> <p>A-04 東京農工大学 笹原研究室 加工状態のインプロセスモニタリング</p> <p>A-05 東京大学 大学院工学系研究科 機械工学専攻 先端加工学研究室 大規模温度データを活用した熱変形補正に関する研究</p> <p>A-06 三栄市立大学 技術・経営工学科 田辺研究室 エンクロージャを有する工作機械のためのFEM熱変形シミュレーション技術の開発とその適用技術事例の紹介</p> <p>A-07 神奈川大学 工学部機械工学科 中尾研究室 機械学習によるサーボモータの熱変位予測</p> | <p>B-01 名古屋大学 大学院工学研究科 オークマ工作機械工学寄附講座 送り速度変動を考慮したパウダーDEDビード形状の安定化</p> <p>B-02 金沢大学 設計製造技術研究所 PBF-LB/Mでの通気構造製作に向けた微小管造形戦略の構築</p> <p>B-03 岡山大学 大学院環境生命自然科学研究科 特殊加工学研究室 EBポリッシングによる金属AM造形物の表面平滑化</p> <p>B-04 埼玉大学 大学院理工学研究科 機械工作研究室 指向性エネルギー堆積による材料特性制御</p> <p>B-05 電気通信大学 機械知能システム学専攻 永松研究室(代表) 東京農工大学 機械システム工学専攻 笹原研究室 金属付加工技術による軽金属材料の同種・異種金属積層</p> <p>B-06 慶應義塾大学 理工学部システムデザイン工学科 柿沼研究室 金属3Dプリンタにおける伝熱解析とコーティング技術への応用</p> <p>B-07 慶應義塾大学 理工学部 小池綾研究室 指向性エネルギー堆積法を応用した高速コーティング技術の開発</p> <p>B-08 横浜国立大学 大学院 工学研究科 篠塚研究室 切りくず裏面温度分布画像のAI分析による各種工具摩耗量の同時推定</p> <p>B-09 東京電機大学 機械工学科 機械加工学研究室 切削シミュレーションによる穴加工の切りくず制御</p> <p>B-10 東京電機大学 機械工学科 機能創成研究室 炭素繊維強化PEEK樹脂基複合材のドリル切削</p> <p>B-11 筑波技術大学 産業技術学部 産業情報学科 後藤研究室 炭素繊維強化樹脂(CFRP)に対する研削用放電加工</p> | <p>B-12 明治大学 理工学部 機械工学科 機械加工研究室 CFRPの気中放電加工における加工効率に関する研究</p> <p>B-13 東京工業大学 工学院機械系 田中智久研究室 曲面薄板材に適用可能なボールバニシング加工システムの開発</p> <p>B-14 日本工業大学 基幹工学部 機械工学科 二ノ宮研究室 放電電極と研削砥石を兼用する導電性PCD回転工具の開発</p> <p>B-15 岡山大学 学術研究院環境生命自然科学学域 機械加工学研究室 勾配ブースティング手法を援用したボールエンドミル工具寿命判定システムの開発</p> <p>B-16 摂南大学 理工学部 機械工学科 生産加工研究室 超硬合金のボールエンドミル加工に関する研究</p> <p>B-17 東北大学 工学研究科 水谷・久慈研究室 アモルファス合金の組織制御による革新的加工法の開発</p> <p>B-18 千葉大学 加工物理学研究室 薄板ガラスの切断における亀裂進展挙動と切断面形成メカニズムに関する研究</p> <p>B-19 長岡技術科学大学 精密加工・機構研究室 機能性を発現させる特殊加工技術の開発</p> <p>B-20 大阪大学 大学院工学研究科 榎本・杉原研究室 表面積拡大率分布に基づく新たな凝着摩擦モデルの構築</p> <p>B-21 滋賀県立大学 工学部 材料力学研究室 レーザーを用いた薄鋼板の焼入れおよび変形矯正に関する研究</p> <p>B-22 徳島大学 大学院 社会産業理工学研究科 石田・溝淵研究室 磨砥石のゼロエミッション化に向けたポリビニルアルコールのみを結合剤とした3R砥石の作製</p> | <p>D-01 茨城大学 伊藤研究室 砥石の高機能化を実現する複合光造形3Dプリンタシステム</p> <p>D-02 中部大学 工学部 超精密加工研究室 単結晶ダイヤモンドの品質が工具摩耗と切削特性に与える影響</p> | <p>E-01 佐世保工業高等専門学校 電子制御工学科 研削工具AI評価研究室 深層学習を用いた研削工具作業面の定量的評価</p> <p>E-02 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科 村上研究室 機械学習を用いた加工計測技術の高度化に関する研究</p> <p>E-03 東京大学 生産技術研究所 吉岡研究室 3Dスキャナを用いた工作物取付け位置測定およびNCデータによる補正加工</p> <p>E-04 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 インダストリアルCP5研究センター つながる工場研究チーム 画像判定によるギヤスカイビング工具の寿命検出システムの開発</p> <p>E-05 京都大学 マイクロエンジニアリング専攻 精密計測加工学研究室 画像を用いた工作機械の運動精度測定</p> <p>E-06 中部大学 工学部 先端マイクロ加工学研究室 机上工具撮影画像に基づく工具状態推定法の開発</p> <p>E-07 中央大学 理工学部 デジタル生産工学研究室 加工音計測を利用した切削プロセスの非接触モニタリング</p> <p>E-08 埼玉工業大学 大学院工学研究科 マイクロ・ナノ工学研究室(長谷研究室) デュアルAEセンシングによる小型工作機械のスマート状態監視</p> <p>E-09 日本大学 工学部 齋藤研究室 タッチプローブを用いた5軸マシニングセンタの角度割出し精度測定</p> <p>E-10 長崎大学 大学院総合生産科学研究科 精密生産技術研究室 機上・インライン計測のための光学計測システム</p> <p>E-11 東京電機大学 先端機械工学科 ナノ精度加工研究室 ナノ精度加工による次世代製造技術の探求</p> <p>E-12 大阪工業大学 工学部 精密工学研究室 CAMに頼らない同時5軸運動試験法</p> <p>E-13 有明工業高等専門学校 創造工学科 柳原研究室 研削におけるインプロセスダイナミクス制御は加工に新たな機能を提供できるか?</p> | <p>F-01 広島大学 先進理工系科学研究科 機械設計システム研究室 ロボット切削の精度向上</p> <p>F-02 摂南大学 理工学部 機械工学科 諏訪研究室 ロボティックFMSの省エネ運用のための最適化技術</p> |
| <p>特別展示</p> <p>S 日本工業大学 工業技術博物館 工作機械を学ぶ日本工業大学 工業技術博物館の紹介</p> | | | | | |



Precision NC Rotary Table

Booth No.: W3103

工作機械の高付加価値を作り出す



タンデムドライブ CNC傾斜円テーブル
TANDEM DRIVE CNC TRUNNION TILTING ROTARY TABLE
www.detron-rotary.com



Mighty-Mild

業界最高の**40G!**
※当社調べ

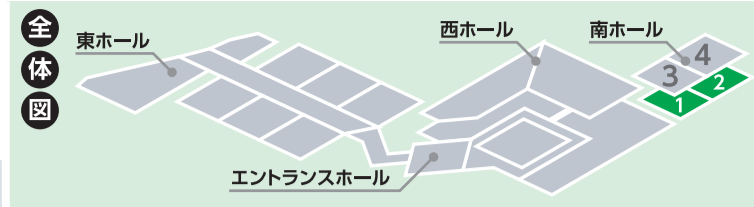
「早く・丁寧に」研磨



株式会社チップトン **JIMTOF2024** 西4ホール **W4046**

South
南

1・2 ホール



■ 工作機械 ■ Additive Manufacturing Area



特別併催展

Additive Manufacturing Area

in **JIMTOF2024**

South 南 南展示棟1階

Additive Manufacturing (AM) / 3Dプリンティング装置の市場規模は年々拡大しています。工作機械業界においてもAM/3Dプリンティングは、部品点数の削減、リードタイムの短縮、多品種少量生産を可能にする革新的技術として注目されています。エリア内では出展者による展示に加え、講演会やセミナーも行われ、AM製品に関連する最新の製品や最先端の技術、ソリューションと効率的に出会えます！



世界初のハイブリッド金属3Dプリンタ

LUMEX Avance-25

南2ホール AM115 [AMエリア]

サンプルワーク: フクイラートル モデル提供 / 公立大学法人福井県立大学

株式会社 **松浦機械製作所**

Matsuura

環境と技術は、引き算から足し算でイノベーション。
ティーケーエンジニアリングは、技術、経験、柔軟な発想で新しいものを創造し続けます。

CREATION AND CHALLENGE

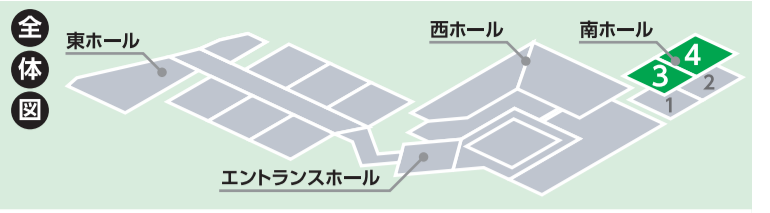
南1ホール (South 1Hall) AM122

TKE

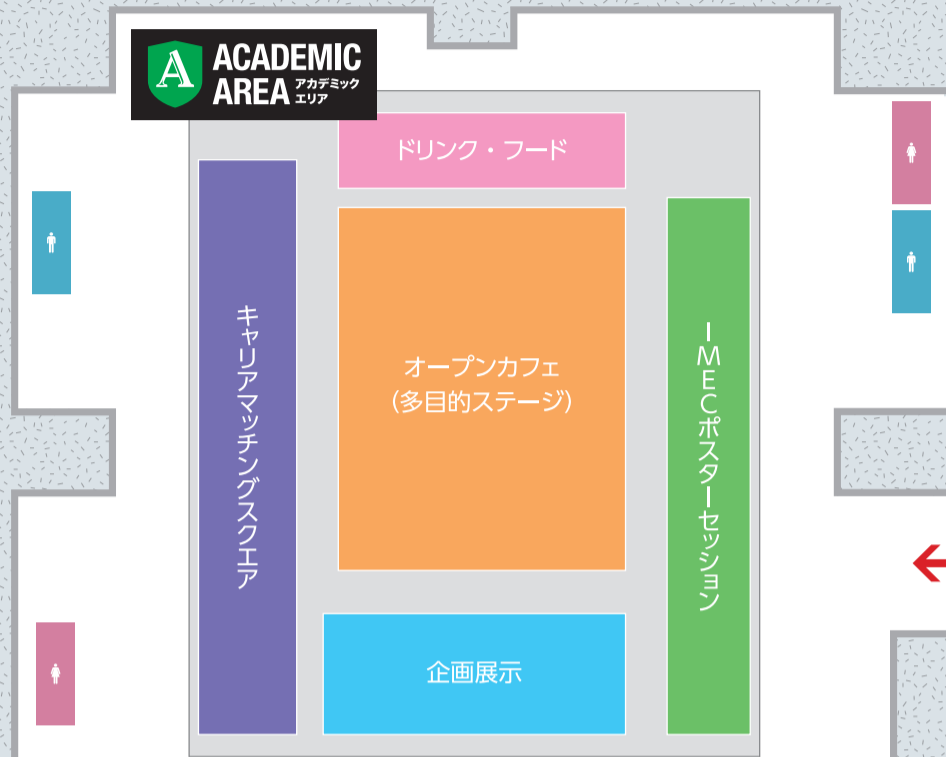
ティーケーエンジニアリング株式会社

South
南

3・4ホール



■ 工作機器、その他関連機器、出版



南4ホール

南3ホール

ACADEMIC AREA アカデミックエリア

South 南 南4ホール

キャリアマッチングスクエア

JIMTOF2024出展企業の総務・人事担当が集結。理系文系問わず多数の学生の皆さんをお待ちしています。

- 【参加企業】
- | | |
|---------------|----------------------|
| 新日本工機株式会社 | フルサト・マルカホールディングス株式会社 |
| シチズンマシナリー株式会社 | 株式会社ミツトヨ |
| ユニパルス株式会社 | santec Holdings株式会社 |
| ヤマザキマザック株式会社 | 三菱マテリアル株式会社 |
| 松本機械工業株式会社 | THK株式会社 |
| トーヨーエイテック株式会社 | 三井精機工業株式会社 |
| 芝浦機械株式会社 | 株式会社MOLDINO |
| 株式会社スギノマシン | 株式会社牧野フライス製作所 |
| 株式会社FUJI | 株式会社コスメック |
| 株式会社不二越 | 株式会社東京精密 |
| オークマ株式会社 | 都立職業能力開発センター |

オープンカフェ

wi-fiやドリンクサービスを用意し、来場者であれば、どなたでも利用可能なユーティリティスペースです。ゆっくりご休憩しながら多目的ステージをお楽しみ下さい!

多目的ステージプログラムはこちら▶



企画展示

マシンツール・インフィニティ∞

~無限の可能性を切り拓く工作機械の世界へようこそ~

楽しみながら、工作機械業界への知見を深め、業界の可能性を肌で感じ取れる体感型コンテンツを多数そろえています。

- 【展示・体感コンテンツ】
- 「工作機械×未来のMobility」、「工作機械×安心安全」
独自開発のEVプロトタイプ「LSR-04」、免震体験車
*協力: THK株式会社
 - 「工作機械×動かす」
汎用旋盤による加工体験
*協力: 都立職業能力開発センター
CAMプログラミング体験
*協力: 株式会社松浦機械製作所
 - 「工作機械×リアル下町ロケット」
ものづくりZ
固い意志と柔軟発想が生み出したプロジェクト秘話
*協力: 株式会社由紀精密



会場内巡回
FREE! ジャンボタクシーのりば

West 西 South 南 4F屋上

West 西 3・4ホールへ

TAIWAN SMART MANUFACTURING

未来へ受け継ぐ 台湾のモノづくり

イベント連日開催!
~台湾の“おもてなし”をあなたに~

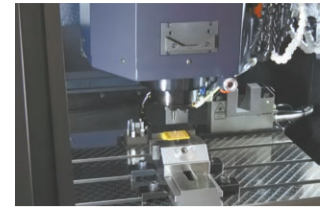
西4ホール(West4Hall)
W4083-18

International Trade Administration | Taiwan External Trade Development Council | PMC | AEL by TDA



受注回復チャンスとなる JIMTOF2024 への期待

Expectations for JIMTOF2024 as an opportunity to increase orders



工作機械の受注状況は一進一退が続いている。主要市場では大手を中心に大型の受注が好調な一方、中小企業では設備投資に慎重な顧客も多い。回復に向け日本国際工作機械見本市 (JIMTOF) への期待が高まる。

Machine tool orders have been fluctuating. Large companies continue to place large-scale orders in key markets but many SMEs are careful with capital investment. Expectations are rising for recovery, especially with the upcoming Japan International Machine Tool Fair (JIMTOF).

9月の工作機械受注、6.4%減

日本工作機械工業会 (日工会) が10月25日に発表した9月の工作機械受注総額 (確報値) は、前年同月比6.4%減の1253億6000万円と、2カ月連続で減少した。うち外需は同5.7%減の838億3100万円と2カ月連続で減少。また内需も同7.8%減の415億2900万円と、25カ月連続でマイナスとなった。

これまでの受注総額は17カ月ぶりにプラスとなった5月から3カ月連続で増加したが、8月から2カ月続けて減少した。増加のけん引役となったのは8月まで5カ月連続でプラスとなった中国だ。政府による設備更新や消費財の買い替え促進策、自動車関連の継続的な投資、次世代スマートフォン関連の投資の増加などが寄与したと見られる。

日工会は年初に2024年の工作機械受注額見通しを前年比ほぼ横ばいの1兆5000億円と発表。8月までの累計では見通しより約2.5%のマイナスで推移しているという。日工会は受注状況について、内需は半導体や車関係の設備投資の回復ペースが緩やかで、期待より少し先延ばしになっている。一方、外需は欧州が少し厳しいが、米国や中国を中心としたアジアは想定を上回る状況で推移していると見る。

また日工会は9月上旬、会員企業に10-12月期の受注見通しを調査した。足元の受注状況から「増加」と回答した割合から「減少」と回答した割合を差し引いた指数 (DI値) はマイナス2.7ポイント。6月下旬の前回調査から4.1ポイント改善したが、減少するとの見方がわずかに上回る。

日工会の稲葉善治会長 (ファナック会長) は9月26日の定例会見で、「全体の受注状況は調整局面から本格的な回復に向かっていくとの見立ては変えていない。ただ24年後半からもう少し上向くと考えていたが、少し遅れるのではないかと」の見方を示している。

先行きについて工作機械メーカー幹部は、米大統領

選後に米中などの国際関係を含めて方向性が定まり、年末に向け政治状況が落ち着けば、「全体的に需要が回復する可能性が高まる」と予想する。9月に米シカゴで開かれた国際製造技術展 (IMTS) では、「様子見が続く中小企業にも高金利が緩和されれば設備投資に踏み出す流れが感じられた」(業界関係者) との声も聞かれた。日本は半導体関連向けの投資が動き始めており、別の工作機械メーカー幹部は「IMTSのようにJIMTOFが良い機会になれば」と期待を示した。

Orders for machine tools drop by 6.4% in September

According to the announcement made by the Japan Machine Tool Builders' Association (JMTBA) on October 25, the total amount of machine tool orders in September (Confirmed figure) was 125.360 billion yen, a 6.4% decrease compared to the same month last year, marking a decline for two consecutive months. Of this, overseas demand was down 5.7% year on year at 83.831 billion yen, also decreasing for two consecutive months. Domestic demand also declined by 7.8% to 41.529 billion yen, resulting in a negative figure for 25 consecutive months.

The total amount of orders increased for three consecutive months from May, the month that recorded a surplus for the first time in 17 months but decreased for two consecutive months from August. The driver of the increase was China, which recorded a surplus for five consecutive months through August. Government policies to encourage renewals of facilities and consumption items, continuous investments in car-related industries, and more smartphone-related investments seem to have contributed to it.

At the beginning of the year, the JMTBA projected that machine tool orders in 2024 would be 1.5 trillion, roughly matching the previous year. However, the cumulative total through August has been ap-

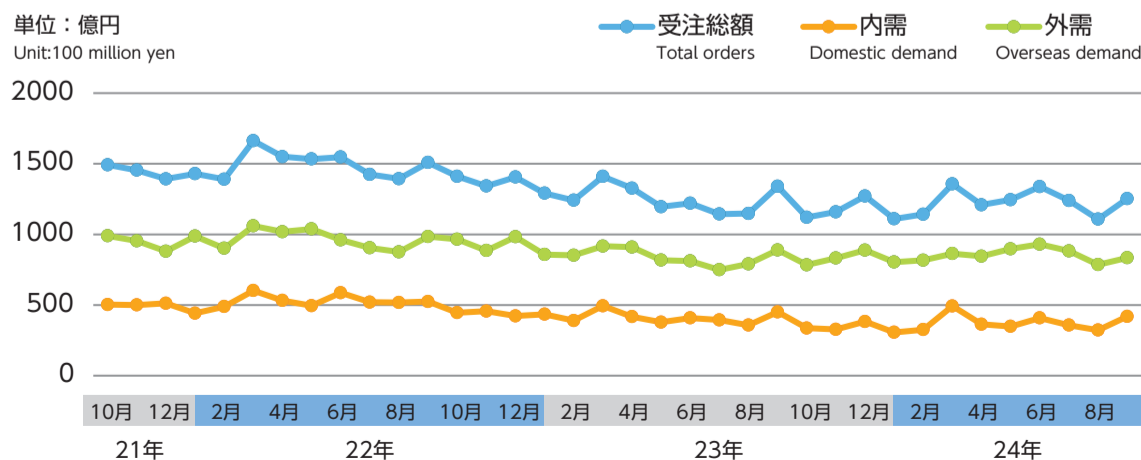
proximately 2.5% below the forecast. According to the JMTBA, domestic demand will grow a little later than expected as the recovery rate of capital investment by semiconductors and car-related industries has been gentle. Overseas demand presents a mixed picture, with conditions in Europe remaining challenging, but demand in the United States and Asia, especially China, exceeding expectations.

Also, in early September, the JMTBA surveyed member companies to gauge their order forecast for the October to December period. The indicator (DI value) calculated by subtracting the percentage of companies that said they forecast a decrease from the percentage of companies that said they forecast an increase, from recent developments, was -2.7 points. It improved by 4.1 points from the previous survey in late June but the percentage of companies that said they forecast a decrease was slightly higher than those who predicted an increase.

At a regular press conference on September 26, JMTBA chairman Yoshiharu Inaba (Chairman of FANUC) suggested, "We do not change the way to see overall orders moving toward full recovery from the adjustment phase. We had thought the total would start to move upward a little from the second half of 2024 but it may take a little longer."

An executive of a machine tool manufacturer estimates that once the direction becomes more concrete after the U.S. presidential election, including international relationships, such as those between the United States and China, and when the political situation stabilizes toward the end of the year, the "total demand is likely to recover." A source from the industry said that at the International Manufacturing Technology Show held in September in Chicago, "it felt as if SMEs that had been cautious with their steps would be ready for capital investment once the high interest rate eases." Another machine tool manufacturer executive was hopeful, saying that semiconductor-related investments were picking up in Japan and wished that, "JIMTOF will serve as a good opportunity, just as IMTS did."

工作機械受注額の月別推移 Monthly transition of machine tool orders



日本工作機械工業会の資料をもとに作成
Source: JMTBA



9月に米国シカゴで開かれた IMTS (写真提供: IMTS)
IMTS was held in Chicago, USA in September
(Photo courtesy of IMTS)

サンドビック株式会社ドーマープラメットカンパニー

Dormer Pramet, a part of Sandvik Group

西1ホール
West Hall 1

W1039

すべての選択に、確実に応える

Certainty at every turn

ドーマープラメットはサンドビックグループの一員で、切削工具で100年以上の知識と経験を有する世界的なメーカーです。ソリッドおよび刃先交換式ドリル、フライス、ねじ切り、旋削工具を含む包括的で汎用性の高い製品ラインナップと世界クラスの信頼性で、ユーザーの生産性とコスト削減を強化します。製造工程における工具の選択、セットアップ、最適化を簡素化する新製品ドーマー・プロフェッショナル・レンジ2024をぜひご覧ください。



Dormer Pramet is a leading manufacturer brand of metal cutting tools by Sandvik Group. With its comprehensive and versatile product line that includes solid and indexable drills, milling, threading, and turning tools, and with world-class reliability, Dormer Pramet enhances user's productivity and cost savings. New Dormer Professional Range 2024 simplifies tool selection, set-up and optimization in the manufacturing process.

URL

<https://www.dormerpramet.com/jap/ja/>

ハイウィン株式会社

HIWIN CORPORATION

西2ホール
West Hall 2

W2051

Eco Solutions for Green

HIWINグループのESG テーマとして持続可能なものづくりを支援する、環境に配慮した製品群を紹介いたします。

「工作機械ソリューション」では最高回転速度1000min⁻¹のロータリーテーブルや予知保全に貢献するi4.0シリーズなど、工作機械の付加価値を向上する製品を紹介いたします。

「周辺機器トータルソリューション」では直動機器や各種モーター、産業用ロボットや搬送ステージなどをワンストップで提供します。



状態可視化システム搭載 i4.0シリーズ トルクモーターロータリーテーブル

Introducing a group of environmentally friendly products that support sustainable manufacturing as part of the HIWIN Group's ESG theme.

[Machine Tool Solutions] Introducing products that help to improve the added value of machine tools, such as HIWIN Rotary Table with a maximum rotation speed of 1000 min⁻¹ and the i4.0 series that contributes to predictive maintenance.

[Peripheral Equipment Total Solution] We provide one-stop services such as linear motion equipment, various motors, industrial robots, transfer stages and many more.

E-MAIL

info@hiwin.co.jp

芝浦機械株式会社

SHIBAURA MACHINE CO., LTD.

東2ホール
East Hall 2

E2043

経験に裏打ちされた信頼と技術力で未来を形に

Shaping the future with trust and technical expertise backed by experience

芝浦機械は①大型ワークに対応可能な最大スケールの横中ぐり盤 [BTHシリーズ=写真] ②高度な先進アプリケーションと機械性能で金型加工の概念を覆す超精密マシニングセンタ [UVMシリーズ] ③油静圧機モデルの超精密非球面加工機 [ULGシリーズ] ④広範な業界に向けて提案する実例ベースの摩擦攪拌接合 (FSW) ⑤サステナブルなモノづくりに貢献する金属3D積層造形技術 ⑥AIによる工場全体の最適化で品質向上と省力化を実現 (DX) を展示します。



The exhibition will feature (1) BTH Series, the largest-scale horizontal boring and milling machine capable of handling large workpieces (2) UVM Series, an high precision machining center that overturns the concept of mold and die machining with advanced applications and advanced machine performance (3) ULG Series, a high precision aspherical and free-form surface grinder based on an oil hydrostatic machine model and technology exhibits that will includes (4) Friction Stir Welding (FSW) technology that can be used in a wider range of industries on a real-world basis (5) Additive manufacturing system that contributes to sustainable manufacturing (6) AI-based optimization of the entire factory for improved quality and labor savings (DX) .

URL

<https://www.shibaura-machine.co.jp/jp/contact/>

イ斯卡ルジャパン株式会社

ISCAR JAPAN LTD.

西1ホール
West Hall 1

W1044

最先端工具「LOGIQUICK」シリーズ

New LOGIQUICK series of cutting tool innovations

「限りない技術革新に挑戦！」をモットーに、研究開発を続けるイ斯卡ル社は、切削加工の新たな常識を作り出す、最先端工具「LOGIQUICK (ロジクイック)」シリーズをリリースしました。常に変化する市場のニーズを取り込み、製造現場における生産性と収益性向上を実現するラインアップです。

ぜひイ斯卡ルブースにお立ち寄りいただき、その全容をご覧ください。



With the motto of "Where Innovation Never Stops!", ISCAR continuously engages in research and development. We have now released the LOGIQUICK cutting tool series, which is redefining the standards of machining. Visit the ISCAR booth and discover the full details.

E-MAIL

iscar@iscar.co.jp



Sodick

自動化・省人化・高効率化

スマートに解決

未来へ導く Sodick Smart Solution

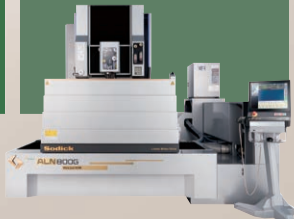
AMR*が工程間連携を実現
※: Autonomous Mobile Robot



リニアモーター駆動
超精密
ワイヤ放電加工機

AX350L iG+E

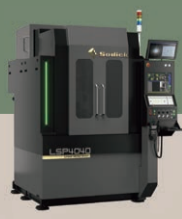
長時間大型ワーク加工を
多彩な機能で自動化・効率化



リニアモーター駆動
高速・高性能
精密形彫り放電加工機

AL40G+

軽量＆コンパクトな機体で
難削材の微細精密加工実現



New Model
リニアモーター駆動
フェムト秒レーザー加工機

LSP4040

精密切削加工の自動化に向け
多彩なシステムをご提案



リニアモーター駆動
マシニングセンタ
& オートワークチェンジャ

UX650L & SR12



JIMTOF2024
特設サイトへは
こちらから

GO!



株式会社 ソディック

※ 出展機は都合により予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



Students' Guide to JIMTOF2024

学生のための 楽しい歩き方 ガイド

執筆：日本工業大学 工業技術博物館館長 清水伸二 Shinji Shimizu, Director, Museum of Industrial Technology, Nippon Institute of Technology

JIMTOF を楽しく見学するためには、工作機械の全体像を頭に入れておくことが大切です。そこで、まずは知っているつもり「工作機械」について改めて整理してお話しし、次に見学のポイントを述べたいと思います。

To enjoy JIMTOF, you need to have a general idea of machine tools. Consequently, we will first explain some details about machine tools, which you may think you know already, and then discuss the key points for enjoying your visit.

工作機械は単なる機械を作る機械ではない

工作機械は「機械を作る機械」であると言われてますが、皆さんは世の中にはどのような機械が存在しているか、その全体像をイメージできているでしょうか。それを示したのが図1です。

まずは、電車、自動車、家電製品のような我々の生活に身近な生活用機械を作り出しています。それだけでなく、歯車、軸受、半導体、工具類など、あらゆる機械で使われる部品や製品を生み出す工業製品関連産業機械も作り出しています。さらには、食品機械や繊維機械などの製品を生み出す衣食住関連産業機械も工作機械が作り出しています。

上述のように、工作機械は世の中のありとあらゆる機械を作り出しています。特に衣食住に関わる製品が、工作機械により作られた産業機械によって生み出されていることを踏まえるならば、工作機械は我々の生活基盤を作り出している重要な機械で、我々にとって必要不可欠な「すごい機械」なのです。JIMTOFはそんなすごい機械の国際的な展示会なのです。

JIMTOFを見学する意義は何か

まず、JIMTOFでは前述した多くの産業で使われている基本的な工作機械を全機種見ることができるので、工作機械の役割、全体像をイメージできるようになります。

工作機械には「円筒状の面を加工する」「平らな面を加工する」「穴を加工する」のが得意な3種類の機械が存在しています。加工の際に使われるエネルギーについては「切削や研削加工のように機械的なもの(物理的な力)」「レーザ加工のように熱的なもの」「電解加工のように電気・化学的なもの」など、主として3種類のエネルギーが使われています。JIMTOFではこれらの機械を一度に見られるので、工作機械をより体系的に理解する絶好の機会と言えます。

また、工作機械の加工性能を高め、もっとも重要なユーザーニーズである高精度・高効率加工を実現するためには、工作機械の性能を高めるだけでは不十分です。図2に示すような、工作機械を中核として構成される加工システムの構成要素の性能も高める必要があります。

その構成要素としては、工作機械、機械を制御する制御装置、切りくず処理装置のような周辺装置、加工するための工具や加工対象物(工作物)の取付具といったツーリングシステムなどがあります。

そして、工作物と工作機械が使われる工場環境、生産技術力などのユーザの生産環境があります。JIMTOFでは工作物とユーザの生産環境以外のすべての要素が展示されており、ものづくりのために基本的にどのような構成要素が必要となっているかを理解できることもJIMTOF見学の意義と言えます。

見学のポイントは何か

見学に当たり、現在、工作機械メーカーがどのようなユーザーニーズに応えようとして、どのような技術開発を行

うとしているかを知っておくと、出品されている機械の背景が理解できます。次にそのための解説をいたします。

ユーザーニーズとしては、図2の中で挙げている10項目が挙げられます。これらに応えるために、工作機械メーカーは、自社製品の高精度・高剛性化、高信頼化(精度・品質)、高速化、ハイパワー化、非加工時間の短縮化、工程集約・短縮化、情報ネットワーク化、システム化・システム適合化、コンパクト化、環境省エネルギー化、設計技術の高度化などに注力しています。

各社の機械を見て、各社がどのようなユーザーニーズに応えようとして、どのような技術を投入しようとしているかという視点で見学すると、楽しく見学ができると思います。分からなければ、各社のブースで担当者に積極的に質問してみましょう。

ここまでで、JIMTOFで何を見ることができているかを理解していただけたことと思います。今度は、それらの中で自分は何を見たいのか、その目的・目標を定めておきましょう。それが定まると、広い会場のどこから見たらよいか分かり、皆同じに見えた工作機械をいろいろな視点で見られるようになり、飽きずに楽しく見学ができるようになると思います。

展示会場の案内図(各社の展示ブースの小間割図など)は、8-19ページに載っていますので有効活用して下さい。展示場は東1-8ホール、西1-4ホール、南1-4ホールまであり、各館では、同分野の製品が展示されますので、自分の見たい展示館がどこにあるか確認してお

くと良いと思います。

技術動向としては、高度自動化、工作機械へのデジタル技術の適用(デジタル変革、DX)、環境対応(グリーン・トランスフォーメーション、GX)などに技術進展が期待されます。これらを推進するための共通的な技術指針として、見える化(工作機械や工場の稼働状態の可視化)、知能化(人工知能(AI)の適用技術の発展)、つなぐ化(機械と周辺装置との結合)や、持続可能化(工作機械の長寿命化、機能、加工精度の安定維持など)が進められている様子を感じてもらえればと思います。

JIMTOF見学に当たり、本稿が皆さんが楽しく見学するための参考にできれば幸いです。

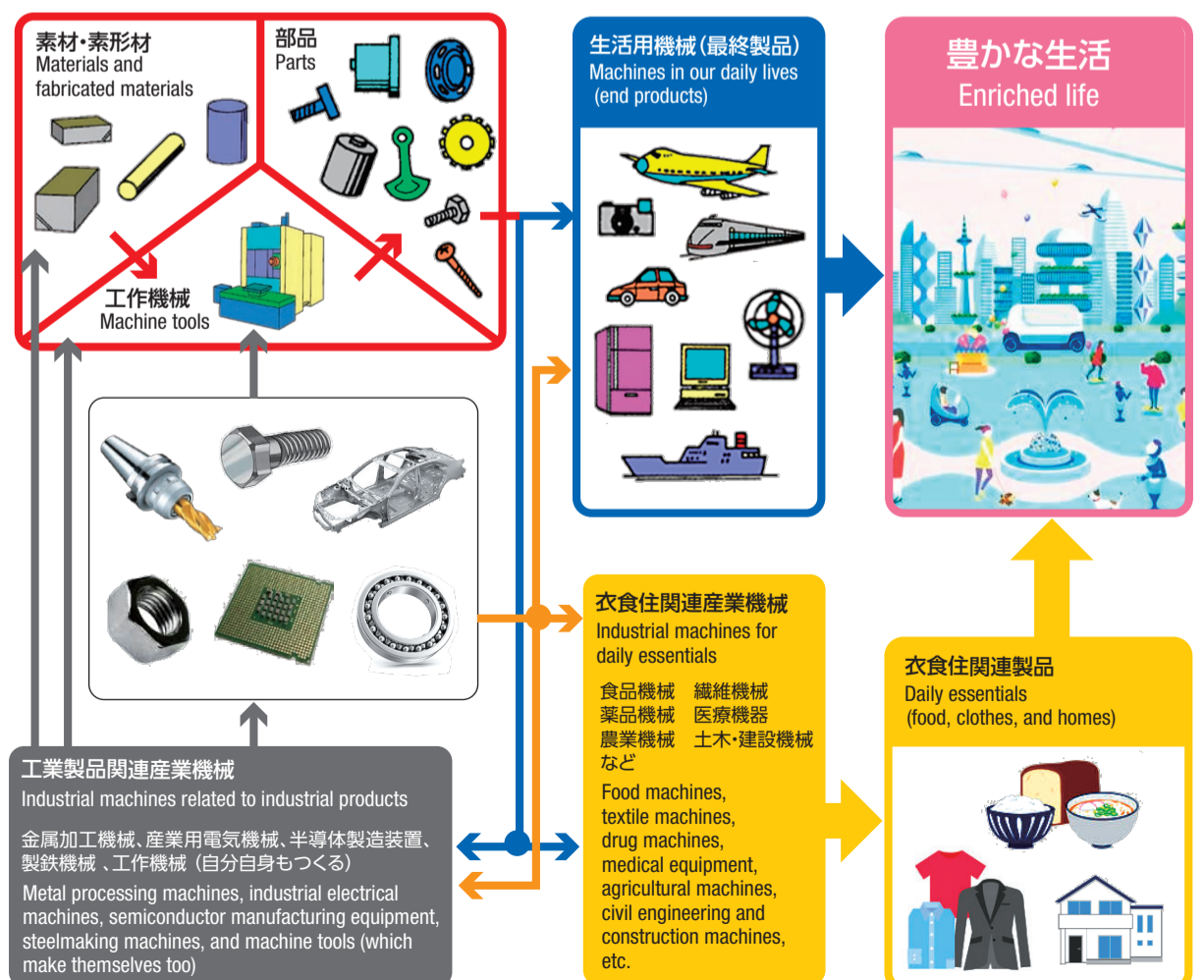
Machine tools are not merely machines that make other machines

Some people may assume that machine tools are simply machines that make machines, but do you have a general idea about what kind of machine tools exist? This is summarized in Fig. 1.

First, machine tools make some of the machines that we use every day, such as trains, cars, and home appliances. Nonetheless, machine tools also make industrial machines related to industrial products that make vital parts and products, such as gears, bearings, semiconductors, and tools. Furthermore, machine tools also make industrial machines

図1 工作機械はどのような機械を作っているか

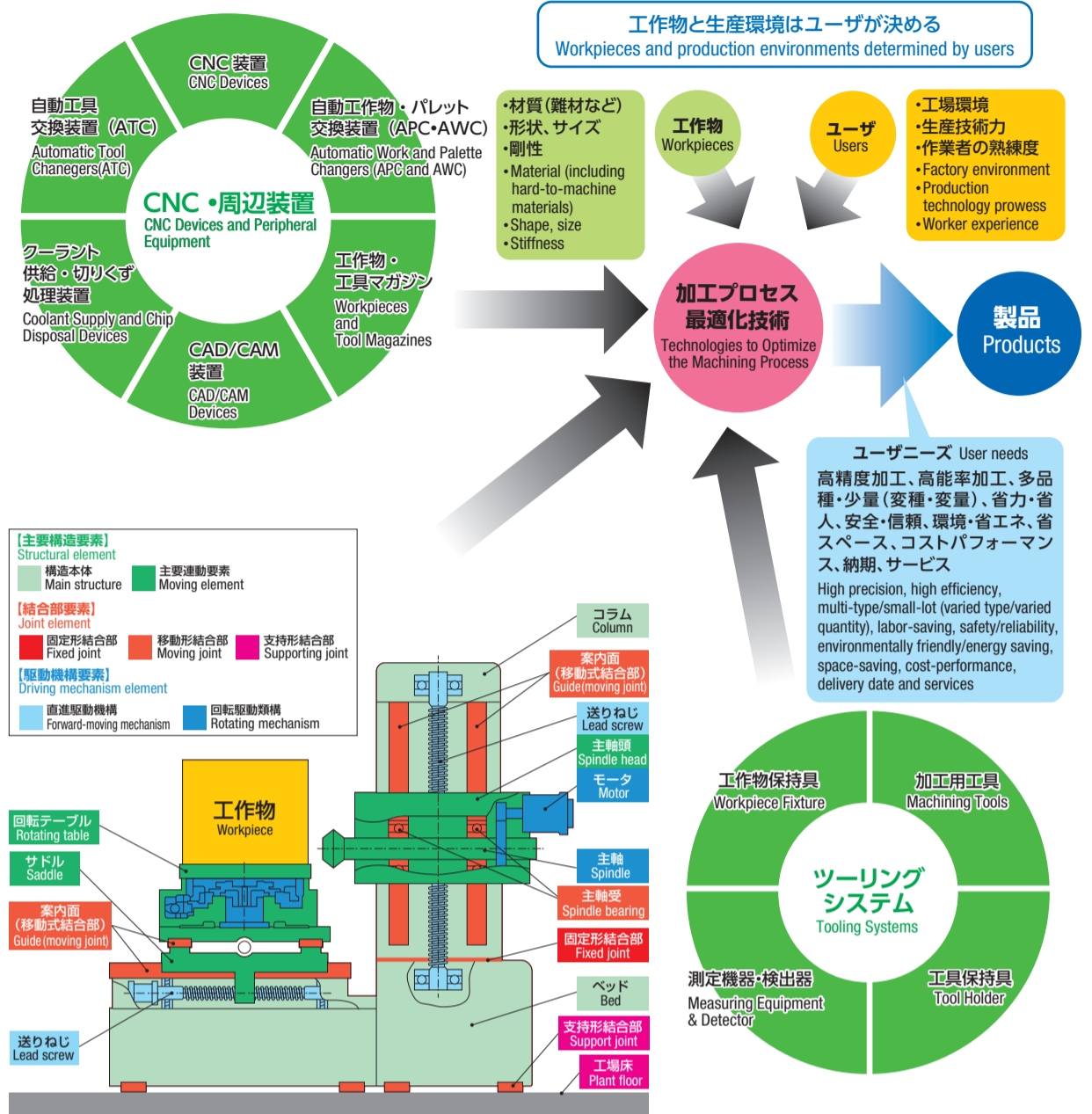
Fig. 1 What kind of machines do machine tools make?



related to food, clothes, and homes that manufacture daily essentials, such as food machines and textile machines.

As mentioned above, machine tools can make all kinds of machines. If industrial machines created by machine tools manufactures products concerning food, clothes, and homes, then machines tools are indeed important machines that provide the foundation of our lives, and incredible type of machinery essential to us all. JIMTOF is an international trade show that features some exceptional machines.

図2 加工性能に影響を及ぼす加工システム構成要素
Fig. 2 Basic components of processing system that affect machining performance



What is the purpose of visiting JIMTOF?

First of all, JIMTOF allows you to see all types of basic machine tools used in many of the industries mentioned above, which will enable you to have a complete image of machine tools and their roles.

Machine tools come in three types: those that are good at creating cylindrical surfaces, flat surfaces, and holes. The machining process generally involves three types of energy: mechanical (physical) energy, such as cutting and grinding; thermal energy, such as laser; and electrical/chemical energy, such as electrochemical machining. JIMTOF allows you to see all these machines, which will be the best opportunity for you to understand machine tools more systematically.

Merely raising machine tools' performance will not suffice to improve their machining performance and achieve high-accuracy and high-productivity machining, which are the most important user needs. Fig. 2 shows that the performance of the basic components of the processing systems must also be enhanced with machine tools at the center.

Such basic components include machine tools, control equipment to control machines, peripheral equipment (such as scrap processors), and tooling systems (such as processing tools and fixtures) for workpieces.

There are also factory environments where workpieces and machine tools are used, as well as users' production environments, such as production technology capabilities. JIMTOF shows everything other than workpieces and users' production environments, making it a worthwhile visit as you will be able to understand what basic components are required in manufacturing.

Key points in your visit

If you know in advance what the user needs of the machine tool manufacturers are trying to address and the technological development they are trying to undertake to do that, you will be able to understand the backgrounds of the machines on display. We will discuss this in more detail next.

Fig. 2 shows ten user needs. To address these needs, machine tool manufacturers are focusing on making their products more accurate, robust, reliable (in terms of accuracy and quality), faster, more powerful, and with shorter idle time. They are also integrating and shortening machining processes, introducing IT network solutions, systemizing and complying with systems, making their products more compact, environmentally friendly and energy-saving, and using more advanced design technologies.

If you see machines from different companies and then try to understand what user needs they are trying to address while also determining what kind of technologies they are trying to use, you will be able to enjoy JIMTOF more. If you cannot fully understand that, proactively ask the representatives at the company booths.

So far, we hope you have understood what you will be able to see at JIMTOF. Next, you should set some objectives and targets for what you want to see out of all the choices. Once you know that, you will know which area to visit first inside the vast hall and will be able to see similar-looking machine tools from various angles, which will make your visit more fun and interesting without getting bored.

The maps of the halls (including more detailed maps of company booth locations) can be found on pages 8-19. There are East 1-8 Halls, West 1-4 Halls, and South 1-4 Halls. Each hall shows prod-

ucts from the same category, so it is best to check beforehand where the hall you want to see is located.

As for technological trends, developments are expected in areas such as advanced automation, application of digital technologies to machine tools (digital transformation [DX]) and environmental responses (green transformation [GX]). We hope that you will get a clear sense of how shared technological policies support these areas, including visualization (visualizing the operational state of machine tools and factories), intelligence (development of artificial intelligence [AI] applications), connectedness (connecting machines with their peripheral equipment) and sustainability (such as extending machine tools' lifespan, improving their functions, and achieving stable maintenance of machining accuracy).

We hope this guide will make your visit to JIMTOF even more fun.

MT検定
工作機械検定
MACHINE TOOL



日本工作機械工業会は、一般の方々にも工作機械はどのような機械かを知ってもらう「工作機械検定 (MT検定)」を実施しています。JIMTOF Map & Daily Newsでは、工作機械産業に関する標準的な問題を取り上げる「2級」(合計20問)の中から12問を選び、6回にわたって掲載します。全問正解を目指し、ぜひチャレンジしてみてください。

工作機械検定2級にチャレンジ!
応募期間 11月30日(土)まで。

スマホでも受験できて、その場で合否判定します!

工作機械検定はこちらから



Q.1

工作機械の原形となるスケッチを1500年頃に残した芸術家は次のうち誰ですか。

A レオナルド・ダ・ヴィンチ
B ミケランジェロ
C ラファエロ

Q.2

明治時代初期、日本で初めて作られた全鍛鉄製の足踏み駆動式工作機械は、どのような種類の工作機械でしたか。

A 旋盤
B フライス盤
C 形削り盤



モノづくりにおける カーボンニュートラル・SDGs

Carbon Neutrality and SDGs in Manufacturing

現代社会が取り組むべきテーマの一つとして、持続可能性への対応が一層重要性を増している。人々の生活や産業、運輸などあらゆる領域で、カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）や国連の持続可能な開発目標（SDGs）など、社会課題解決に向けた取り組みが求められている。工作機械においても環境への対応は不可欠な要素として、従来以上にクローズアップされるようになってきている。

Sustainable response is becoming increasingly important as one of the themes that today's world must tackle. Every aspect, such as in people's daily lives, industries, and transportation, calls for efforts to solve social issues such as carbon neutrality (net zero greenhouse gas emissions) and the U.N's Sustainable Development Goals (SDGs.) In the field of machine tools, environmental response is also drawing more attention than ever before as an essential element.

世界中で加速・拡大する 持続可能性への対応



2022年に開催された「第31回日本国際工作機械見本市（JIMTOF2022）」からのこの2年間で、世界の脱炭素を巡る動きは、より加速・拡大した。

企業や一般家庭での再生可能エネルギーの開発・導入が進んでいるほか、国内外で、取引先まで含めたサプライチェーン（供給網）全体の脱炭素化やそれに伴う経営全体の変革（グリーン・トランスフォーメーション〈GX〉）が加速。デジタル技術を駆使してサプライチェーン上の二酸化炭素（CO₂）排出量を算定し、可視化するサービスも活況だ。また自動車業界では、国内外メーカーによる電気自動車（EV）の開発、投入も相次いでいる。

● 省エネルギー、省資源、EV対応がキーワード

JIMTOF2024でも、「省エネルギー」「省資源」「EV対応」を前面に押し出した技術や製品、サービスの出展が目立つ。

日本工作機械工業会（日工会）が策定した工作機械業界における「カーボンニュートラル行動計画」では、CO₂排出量の削減目標を、2030年に13年比38%減22万5100tに設定している。2022年度は工作機械の生産額は前年度比26・1%増の1兆5594億円と大幅に増加したものの、CO₂排出量は同7.8%増の31万900tに抑えられた。

また日工会では、工作機械のライフサイクルアセスメント（LCA）に関するガイドラインを策定。部材の調達から生産、使用、廃棄まで各段階のCO₂排出量の測定方法や考え方を定量化し、環境影響を把握しやすくしている。

工作機械業界ではカーボンニュートラルが現在のように世界的な潮流となる以前から、アイドリングの削減や加工条件の最適化をはじめとする工作機械の運転効率向上、高性能モーターやインバーター制御などによるユニット高効率化に取り組んできた。加えて、複数の工程を1台に集約できる複合加工機の開発、油圧レスによる消費電力

削減といった取り組みも相まって、産業部門の省エネ化に大きな貢献を果たしてきた。今回のJIMTOFでも、これらが一層進化した技術・製品が十分に披露されるだろう。

EV分野の成長を見据えた対応も進む。EV関連市場は足元ではやや動きが鈍化しているものの、将来的にはEVが自動車全体に占める割合が増加することが見込まれ、成長が期待される。

そのため、工作機械各社はEVに適した部品の加工提案に注力している。

自動車部品の軽量化に向けたアルミニウムや炭素繊維強化プラスチック（CFRP）の活用に対応した加工技術をはじめ、静粛性を実現するための高精度な歯車加工など、各社の得意とする技術やノウハウを生かした製品が多く見られるはずだ。

● 複合材料「ミネラルキャスト」 工作機械生産時の脱炭素化に貢献

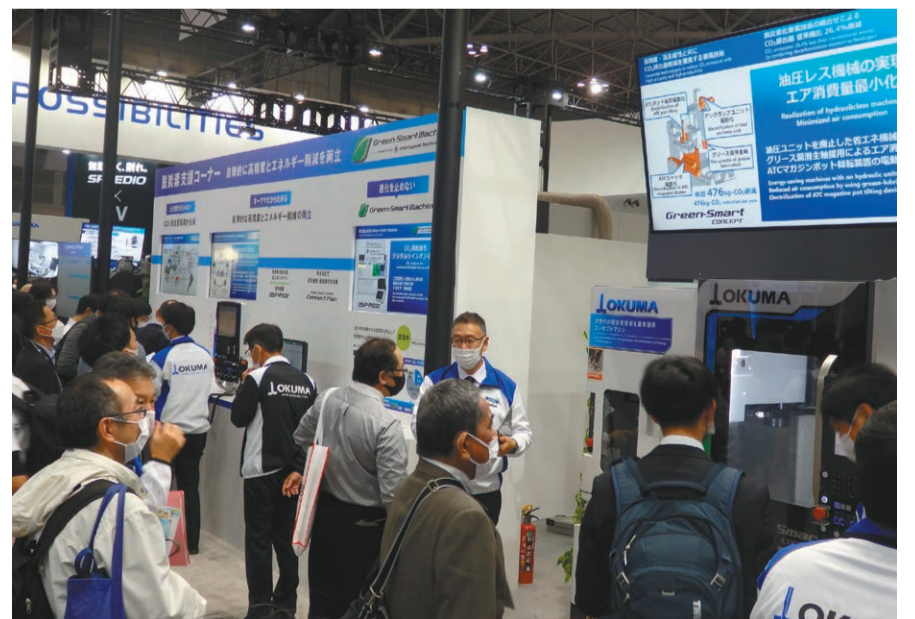
また工作機械そのものに新素材を採用する動きも広がる。その一つが、鋳物の代替として鉱石とエポキシ樹脂で結合させた複合材料「ミネラルキャスト」だ。鋳物に対して製造工程におけるCO₂排出量が大幅に少ない上に、リードタイムも短くできる利点がある。鋳物からミネラルキャストへの代替が進めば、工作機械生産時のCO₂排出量削減や納期短縮の効果も期待できる。

今回、ミネラルキャストを工作機械のコラムやベッドに採用したマシニングセンターを披露するメーカーもある。脱炭素に貢献する工作機械や技術はもちろん、工作機械自体の脱炭素につながる要素にも焦点を当てて会場巡りをするのも楽しみの一つとなりそうだ。

Accelerating and Expanding Responses to Sustainability Worldwide

In the two years since the 31st Japan International Machine Tool Fair in 2022 (JIMTOF 2022), the world's decarbonization efforts have further accelerated and grown.

Renewable energy is being developed and introduced more into companies and households. In Japan and abroad, decarbonization throughout supply chains is accelerating, involving suppliers as well as the transformation of entire business management (green transformation: GX) that comes with it. Services that utilize digital technologies to estimate and visualize carbon (CO₂) emissions in supply chains are also thriving. In the automotive industry, Japanese and overseas manufacturers are actively developing and launching electric vehicles (EV).



カーボンニュートラルへの意識が高まり、関連技術や製品、サービスの提案が増加している（JIMTOF2022の様子）

Awareness for carbon neutrality is rising, leading to more proposals for relevant technologies, products, and services (a scene from JIMTOF 2022)

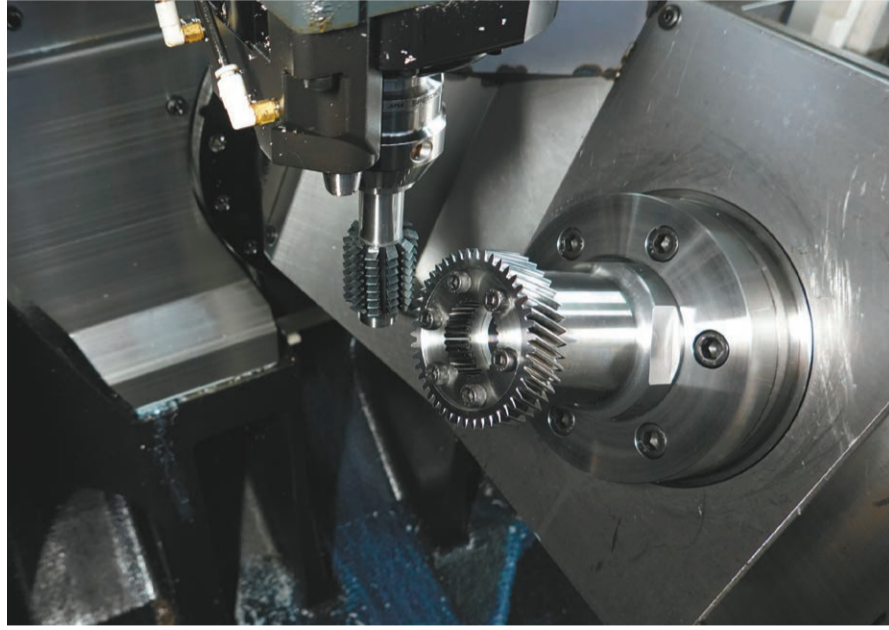
● Keywords are Energy-Saving, Resource-Saving and EV Compatible

At JIMTOF 2024, abundant technologies, products, and services that prominently feature "energy-saving," "resource-saving" and "EV compatible" are on display.

Devised by the Japan Machine Tool Builders' Association (JMTBA), the "Carbon Neutral Action Plan" for the machine tool industry outlines the goal to reduce 225,100 tons of carbon emissions by 2030, which is 38% less than in 2013. In 2022, the machine tool production by price increased significantly to 1.5594 trillion yen year-on-year, but CO₂ emissions were only reduced by 310,900 tons, up 7.8% year on year.

The association has also established guidelines on machine tools' lifecycle assessment (LCA). The guidelines show how to measure and understand CO₂ emissions in every step of the lifecycle, from material procurement to production, consumption, and disposal, making it easy to understand their environmental impact.

Long before carbon neutrality became a global trend, the machine tool industry was already improving the operational efficiency of machine tools



ブラザー工業は歯車加工機能を小型マシニングセンターに搭載した。電動駆動装置「eアクスル」生産への利用が期待できる。
Brother Industries equipped a gear machining feature on a small machining center. It can be used for the production of electrically driven instrument "e-Axle."

through measures such as reducing idle time and optimizing processing requirements, as well as shifting to high-efficiency units that utilize high-performance motors, inverter control, etc. Furthermore, the industry has played a significant role in energy conservation for the industrial sector by developing compound processors that integrate multiple processes into one system and saving power consumption by eliminating hydraulic pressure. JIMTOF 2024 will also fully highlight technologies and products that show how these efforts have been developed further.

Responses to the EV sector's anticipated growth are also underway. Even though recent EV-related markets have slowed down a little, the proportion of EV in the entire car market is expected to increase and grow.

To respond to this situation, machine tool manufacturers are focusing on proposals for processing parts that are suitable for EVs.

They will be displaying many products that highlight their strengths through technologies and know-how, such as machining technologies that incorporate the use of aluminum and carbon-fiber-reinforced-plastics (CFRP) to make car parts lighter, as well as high-precision gear-machining designed for quiet operation.

● Compound Material "Mineral Casting" Contributes to Decarbonization in Machine Tool Production

Moves to use new materials in machine tools themselves are also increasing. One of them is mineral casting, a complex material of ores bound with epoxy resin as an alternative to casting. It emits much less CO₂ in manufacturing processes than casting and has a shorter lead time. Shifting from casting to mineral casting is expected to reduce CO₂ emissions and shorten delivery times during machine tool production.

This time, some manufacturers will showcase machining centers that utilize mineral casting in machine tool columns and beds. It will be fun to tour the venue, focusing not only on decarbonizing machine tools and technologies but also on machine tool parts that contribute to decarbonization.



ベッドにミネラルキャストを採用したトーヨーエイトックの横型内面研削盤「THG-35C」
Toyo Advanced Technologies' horizontal internal grinding machine, THG-35C, featuring a mineral casting bed

知っておきたい環境キーワード

Environmental keywords to know



サーキュラーエコノミー

経済システムに投入した原材料や製品ができる限り高い価値を維持したまま循環し続けることを目指す経済モデル。原材料調達や製品・サービス設計の段階から資源の回収や再利用を前提とし、また長期利用を促すことで、地球資源の負荷を軽減していく。

● Circular economy

An economic model that aims at continuously circulating raw materials and products in the economic systems, maintaining as much value as possible. By incorporating recycling and reuse from the stages of raw material procurement and product/service design, and by promoting long-term use, it aims to lessen the burden on the planet's resources.

レトロフィット

古くなったり、性能が低下したりした機械や装置を、改造・改装することで新品同様に復元するほか、新機能を付加して性能を高めること。新品を購入するより安価に設備更新できるケースがあるほか、使い慣れた機械を継続利用できるなどのメリットがある。廃棄物を減らせるなど環境配慮の面でも評価されている。

● Retrofit

Restoring and remodeling machines and equipment that have become old or whose performance has deteriorated so that they will be as good as new, or to add new features to them to improve their performance. This approach can sometimes update facilities more affordably than purchasing new equipment, and there is also a merit of being able to keep using machines that one is familiar with. It is also valued positively for its environmental benefits, such as reducing waste.

グリーン・トランスフォーメーション (GX)

産業革命以来の化石燃料中心の経済・社会、産業構造をクリーンエネルギー中心に移行させることを目的とした経済社会システム全体の変革。

● Green transformation (GX)

The transformation of the entire socioeconomic system aimed at shifting the fossil fuel-based economic, societal, and industrial structures, established since the Industrial Revolution, to a clean energy-centered model.

インバーター

電源とモーターの間に設置し、電気の周波数を変えて、モーターの回転を適正に制御する装置。使用環境により変速運転が必要な箇所など、モーターがそこまで回る必要のない時に、インバーターで適正なレベルに出力を精密に制御することで、大きな省エネ効果を発揮する。

産業機械や電気自動車 (EV)、ロボットや家電製品、鉄道まで幅広く用いられており、長期間の使用でライフサイクルコストの削減をはかることができる。インバーターはIoTにも対応し、予防保全にも活用できる。

● Inverters

Inverters are placed between the power source and the motor to change the frequency, enabling optimal control over motor rotation. It saves energy significantly by precisely controlling the output when the motor does not need to rotate that much, such as when varied-speed operation is required.

Inverters are widely used in industrial machines, electric vehicles (EV), robots, home appliances, and in railways, and they can reduce lifecycle costs with long-term use. Inverters also support IoT and can be used for preventative maintenance.



「講演会・セミナー」一覧表

会場内では連日、
多数の併催プログラムを実施中!

11月5日(火)

| Conference Tower 会議棟 | 会議棟 7階 国際会議場 | South 南 | AM Area 南1ホール 主催者メインステージ |
|----------------------|---|---|--------------------------|
| 12:00 | | | |
| 13:00 | 13:00 - 14:00 基調講演 ものづくりに夢を! THKが挑戦する新発想EV | 13:00 - 14:00 ダイキャストの未来が変わる、 金属AM金型が変える | |
| 14:00 | | 14:00 - 16:00 AMの課題に正面から取り組む 欧米企業 | |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | | | |

11月6日(水)

| Conference Tower 会議棟 | 会議棟 1階 レセプションホール | South 南 | AM Area 南1ホール 主催者メインステージ |
|----------------------|--|---|--------------------------|
| 12:00 | | | |
| 13:00 | 13:00 - 14:15 特別講演 モノづくりは 人づくり | 13:00 - 16:15 金属Additive manufacturing セミナー | |
| 14:00 | | | |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | | | |
| 17:00 | | | |

11月7日(木)

| Conference Tower 会議棟 | 会議棟 1階 レセプションホール | South 南 | AM Area 南1ホール 主催者メインステージ |
|----------------------|---|---|--------------------------|
| 10:00 | | 10:00 - 12:00 TRAFAMセミナー 「ここまで来た! 国産3Dプリンタの社会実装」 午前の部 | |
| 11:00 | | | |
| 12:00 | 12:30 - 18:00 IMEC2024 (第20回国際工作機械技術者会議) オーラルセッション | 13:00 - 16:00 TRAFAMセミナー 「ここまで来た! 国産3Dプリンタの社会実装」 午後の部 | |
| 13:00 | | | |
| 14:00 | | | |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | | | |
| 17:00 | | | |
| 18:00 | | | |

南 南展示棟2階[B会議室] 10:30 - 15:25 工作機械関連のソフトウェア・ワークショップ

11月8日(金)

| Conference Tower 会議棟 | 会議棟 7階 国際会議場 会議棟 1階 レセプションホール | South 南 | AM Area 南1ホール 主催者メインステージ |
|----------------------|--|--|--------------------------|
| 10:00 | | 10:00 - 11:00 Additive manufacturingの 課題に欧米はどう取り組んでいるか | |
| 11:00 | | 11:00 - 12:00 ロボット・自動化技術と AMのベストプラクティス | |
| 12:00 | | 12:00 - 13:00 事業としてのAM量産 | |
| 13:00 | 13:00 - 14:00 特別講演 会議棟 7階 国際会議場 前田建設ファンタジー営業部に おける異業種共創の具体例 ～JSOLと共にオープンイノベーション のマネジメントを考える～ | 13:00 - 16:00 「AM活用は肉盛溶接補修や 異種金属コーティングの自動化から」 ～DED方式AM装置5社の特徴や 違い事例をリレー方式バトルトーク～ | |
| 14:00 | | | |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | 13:00 - 18:00 会議棟 1階 レセプションホール IMEC2024 (第20回国際工作機械技術者会議) オーラルセッション | | |
| 17:00 | | | |
| 18:00 | | | |

南 南展示棟2階[B会議室] 10:30 - 16:15 工作機械関連のソフトウェア・ワークショップ

11月9日(土)

| Conference Tower 会議棟 | 会議棟 7階 国際会議場 | South 南 | AM Area 南1ホール 主催者メインステージ |
|----------------------|--|--|--------------------------|
| 10:00 | | 10:00 - 11:00 金属AMの補修技術としての 応用と課題 | |
| 11:00 | | 11:00 - 13:00 金属加工業と AMのベストプラクティス | |
| 12:00 | | | |
| 13:00 | 12:30 - 15:10 学生限定 工作機械トップセミナー | 13:00 - 14:00 いまさら聞けない 3Dプリンタの基礎知識 | |
| 14:00 | | 14:00 - 15:00 グローバルな視点から見る AM/3Dプリンティングの最新動向 | |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | | | |
| 17:00 | | | |

11月10日(日)

| Conference Tower 会議棟 | 会議棟 1階 レセプションホール | South 南 | AM Area 南1ホール 主催者メインステージ |
|----------------------|--|---|--------------------------|
| 10:00 | | 10:00 - 13:55 ものづくり維新: Additive Manufacturingで 突破するモノづくりの壁 | |
| 11:00 | 10:30 - 11:30 特別講演 10:30 - 宇宙ロボットのものづくり 11:00 - Women in STEM (ものづくり)の日常 | 10:00 - 10:55 金属3Dプリンタの活用事例 ～アルミダイキャスト金型～ 11:00 - 11:55 マルチレーザーAM装置によるダイキャスト向け 金型部品の製造および今後の展開 12:00 - 12:55 ギガキャストの技術動向とダイキャスト技術 13:00 - 13:55 DED方式×5軸を用いた金型補修・技術開発への取り組み | |
| 12:00 | | | |
| 13:00 | | | |
| 14:00 | | 14:00 - 15:55 「Additive Manufacturingが 拓くものづくりの新境地: 常識に囚われない挑戦」 | |
| 15:00 | | | |
| 16:00 | | | |



South 南
4ホール
アカデミックエリア

IMEC2024 ポスターセッション

9:00～17:00

* 11月7日(木)、8日(金)、9日(土)の9:00～12:00は
説明員が常駐します

多目的ステージ

工作機械関連業界のミニセミナー、YouTuberによるスペシャルトークショーなど、
多彩なプログラムをご用意しております!

多目的ステージプログラムはこちら ▶





講演会・セミナー

当日聴講可能 無料

* 講演会・セミナーは事前申込制です。
当日席に余裕がある場合に限り当日聴講を受け付けます。

会議棟7階 国際会議場 / 会議棟1階 レセプションホール

日 日本語(通訳含む) 英 英語
多 多言語対応(AI翻訳を含む)

基調講演

日 英 多

会議棟7階 国際会議場 11月5日(火) 13:00~14:00

ものづくりに夢を! THKが挑戦する新発想EV

THKが世界で初めて開発した工作機械の重要な構成要素であるLMガイド。このLMガイドやボールねじの技術を磨き上げ、独自開発のEV向け先進技術を搭載したEVプロトタイプLSR-05をJMS2023で公開。元日産自動車、現SNDPの中村史郎氏と共にこれまでの道のりや今後の展望を語る。



THK株式会社
代表取締役会長CEO 寺町 彰博 氏



株式会社SN DESIGN PLATFORM
代表取締役CEO 中村 史郎 氏



LSR-05

特別講演

日 英 多

会議棟1階 レセプションホール 11月6日(水) 13:00~14:15

モノづくりは 人づくり

CNやデジタル変革で激動の時代を迎えている製造業。そのような中、私たちが常に大切にすべき事は「いつの時代も人を磨いておくこと」。現場一筋、常に現場と向き合ってきた経験から、ものづくりに関する人材育成の大切さについて発信する。



トヨタ自動車株式会社
Executive Fellow 河合 満 氏

特別講演

日 英 多

会議棟7階 国際会議場 11月8日(金) 13:00~14:00

前田建設 ファンタジー営業部における 異業種共創の具体例

~JSOLと共にオープンイノベーションの
マネジメントを考える~

前田建設ファンタジー営業部は2003年に異業種共創の広報活動として始まり、舞台や映画になる成果を上げた。そのマネジメント手法を共創相手のJSOL社員と共に無から有を生む発想法の具体例として語る。



前田建設工業株式会社
執行役員 ICI総合センター長/
日本大学
理工学部交通システム工学科客員教授
岩坂 照之 氏



株式会社JSOL
エンジニアリング事業本部
課長 小田 穂高 氏



株式会社JSOL
エンジニアリング事業本部
天野 慎一 氏

特別講演

会議棟1階 レセプションホール 11月10日(日) 10:30~11:30

10:30~11:00

日 英 多

宇宙ロボットのものづくり

月や火星開拓を目標に人類の宇宙活動領域が広がり、これらの有人宇宙活動を支える宇宙ロボットが、軌道上で活躍している。これらの宇宙ロボットの概要や開発の流れなどを含めて、宇宙機器のものづくりに関して紹介する。



宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術センター
技術領域主幹 大塚 聡子 氏

11:00~11:30

日 英 多

Women in STEM (ものづくり)の日常

ものづくりに関わる女性技術者・研究者は、いかにしてその道を選択したのか、日々、どのような生活を送っているのか、何を目標しているのか。大学/企業/ベンチャー/研究機関などに所属するパネリストの討論を通じて、ものづくりに関わる手がかりを掴んでもらいたい。



宇宙航空研究開発機構
有人宇宙技術センター
技術領域主幹 大塚 聡子 氏



株式会社アストロスケール
航法誘導制御エンジニア
岩澤 ありあ 氏



日本大学
理工学部航空宇宙工学科
准教授 高橋 晶世 氏



山口大学
講師 坂野 文菜 氏



株式会社IHIエアロスペース
経営企画部 事業開発グループ
主幹 福永 美保子 氏

IMEC2024 (第20回国際工作機械技術者会議)

オールラウンドセッション

日 英 有料

会議棟1階 レセプションホールA 11月7日(木) 12:30~18:00 / 11月8日(金) 13:00~18:00

総合テーマ:未来の社会を拓く製造技術

「持続可能な社会に向けた製造業の課題と将来」、「デジタル技術で変わる製造現場の未来」、「たゆみなく進化する自動化技術」、「新しい価値を創成する加工技術」の計4セッションにて、国内外の多彩な講師陣より最新技術動向についてご講演いただきます。



オールラウンドセッションに関する
お申し込み・お問合せ

一般社団法人
日本工作機械工業会
IMEC事務局
Tel:03-3434-3961
https://www.jmtba-imec.jp/
Email:imec@jmtba.or.jp

工作機械トップセミナー

※セミナー終了後に懇談会を実施予定。 **学生限定参加無料!!**

会議棟7階 国際会議場11月9日(土) 12:30~15:10

工作機械メーカーの経営者や若手エンジニアより、ものづくりの最先端で活躍する工作機械の重要性と魅力、工作機械産業で働くことの素晴らしさをわかりやすくご紹介いただきます。



本セミナーに関する
お申し込み・お問合せ

一般社団法人
日本工作機械工業会
Tel:03-3434-3961
www.jmtba.or.jp
Email:topseminar@jmtba.or.jp

South
南

AM Area 講演会・セミナー

南1ホール 主催者メインステージ

11月5日(火)

13:00 | 14:00 **ダイキャストの未来が変わる、金属AM金型が変える**

株式会社日本精機
常務取締役
松原 雅人 氏



日

11月5日(火)

14:00 | 16:00 **AMの課題に正面から取り組む欧米企業**

14:00 | 14:30 **大型のMetal Powder Bed Fusion Printer導入の課題について**

Additive Industries
Account Manager
Tim Julsing 氏



14:30 | 15:00 **AM部品の熱機械シミュレーションのためのマルチグリッドモデリングアプローチ**

PanOptimization LLC
Principal Engineer
Tyler Nelson 氏



15:00 | 15:30 **産業用X線CTによるSoftware-defined inspection**

Lumafield
Co-Founder and Head of Product
Andreas Bastian 氏



15:30 | 16:00 **循環型経済のための持続可能な製造**

Continuum Powders
President - Asia Pacific
Phil Ward 氏



日
英
多

11月6日(水)

13:00 | 16:15 **金属Additive manufacturing セミナー**

13:00 | 15:15 **AM装置メーカーによる最新技術の紹介**

〈発表者〉 シーメンス株式会社、株式会社C&Gシステムズ、三菱電機株式会社、ヤマザキマザック株式会社、オークマ株式会社、DMG森精機株式会社、日本電子株式会社、株式会社松浦機械製作所、株式会社ソディック

15:15 | 16:15 **パネルディスカッション**

〈司 会〉 金沢大学 設計製造技術研究所 教授 **古本 達明 氏**

〈パネラー〉 東京農工大学 工学研究院 教授 **笹原 弘之 氏** 及びセミナー発表者

日

11月7日(木)

10:00 | 12:00 **TRAFAMセミナー(午前の部) 「ここまで来た!国産3Dプリンタの社会実装」**

10:15 | 11:10 **次世代型産業用3Dプリンタ開発と今後の展開 -レーザビーム方式-**

TRAFAM/近畿大学
理事長/名誉教授
京極 秀樹 氏



11:10 | 12:00 **電子ビーム方式における研究開発**

東北大学未来科学技術共同研究センター
名誉教授(金属材料研究所)
千葉 晶彦 氏



日

11月7日(木)

13:00 | 16:00 **TRAFAMセミナー(午後の部) 「ここまで来た!国産3Dプリンタの社会実装」**

13:00 | 13:20 **素形材産業を巡る動向とAMへの期待**

経済産業省 製造産業局 素形材産業室
室長
星野 昌志 氏



13:20 | 13:50 **国産砂型3Dプリンタ「SCM-1800」による一般産業機械用の部品製作への適用**

株式会社鶴見製作所
技術部 執行役員部長
桂田 暢哉 氏



13:50 | 14:20 **砂型3Dプリンタ「SCM-800II」の活用事例**

株式会社プロト
代表取締役 社長
長谷川 美成 氏



14:30 | 15:00 **未来のものづくりを拓く!最新大型金属3Dプリンタ適用技術とプラント・産業機械へのAM実装**

JFEエンジニアリング株式会社
社会インフラ本部 鶴見製作所 計画室 室長
水口 和生 氏



15:00 | 15:30 **電子ビーム金属3Dプリンタによる銅3D造形開発と誘導加熱コイル製造への応用**

日本電子工業株式会社
技術開発部 部長
大沼 一平 氏



15:30 | 16:00 **【総合討論】「ここまで来た!国産3Dプリンタの社会実装」**

〈モデレータ〉 TRAFAM/近畿大学
理事長/名誉教授 **京極 秀樹 氏**

〈パネリスト〉 各発表者



日

11月8日(金)

10:00 | 11:00 **Additive manufacturingの課題に欧米はどう取り組んでいるか**



Lead Consultant, Layered Ltd
CEO
Peter Rogers 氏



Additive Industries
Account Manager
Tim Julsing 氏



PanOptimization LLC
Principal Engineer
Tyler Nelson 氏



Lumafield
Co-Founder and Head of Product
Andreas Bastian 氏



Continuum Powders
President - Asia Pacific
Phil Ward 氏

日
英
多

11月8日(金)

11:00 | 12:00 **ロボット・自動化技術とAMのベストプラクティス**

業務用3Dプリンター / AM技術の情報ポータル

ShareLab

12:00 | 13:00 **事業としてのAM量産**

テュフズードジャパン株式会社
アディティブマニュファクチャリング エキスパート
永野 知与 氏



日

当日聴講可能 無料

* 講演会・セミナーは事前申込制です。
当日席に余裕がある場合に限り当日聴講を受付けます。

日本語(通訳含む) 英語 多言語対応(AI翻訳を含む)

11月8日(金)

13:00 | 16:00 「AM活用は肉盛溶接補修や異種金属コーティングの自動化から」 ～DED方式AM装置5社の特徴や違い事例をリレー方式バトルトーク～



司会



〈司会〉
一般社団法人日本AM協会
専務理事 **澤越 俊幸 氏**

ご挨拶



経済産業省
製造産業局 素形材産業室
室長補佐 **米原 牧子 氏**

バトルトーク 1 (30分)

DMG森精機のAM最新技術 及びAM量産部品のご紹介

DMG森精機株式会社
R&D執行役員 AM部 部長
廣野 陽子 氏



バトルトーク 2 (30分)

ワイヤー方式DED金属3Dプリンターによる 先進AMソリューションのご紹介

大陽日酸株式会社
イノベーションユニット イノベーション事業部 イノベーション営業部
営業部長
浅井 潤一郎 氏



バトルトーク 3 (30分)

DED方式3D金属積層装置LAMDAの 最新技術動向

ニデックマシンツール株式会社
マシニングセンタ事業部 第1開発部 開発第2グループ 第5チーム
チームリーダー
田内 拓至 氏



バトルトーク 4 (30分)

ワイヤ・レーザ金属3DプリンタAZ600を 用いた未来のものづくり

三菱電機株式会社 産業メカトロニクス製作所
レーザシステム部 AMシステム設計課
課長
木場 亮吾 氏



バトルトーク 5 (30分)

精密DEDシステム[ALPION] およびその応用事例の紹介

株式会社村谷機械製作所
製造部 製品開発課 課長
左今 佑 氏



11月9日(土)

10:00 | 11:00 金属AMの補修技術としての 応用と課題

産業技術総合研究所
主任研究員
佐藤 直子 氏



11:00 | 13:00 金属加工業とAMのベストプラクティス

業務用3Dプリンター / AM技術の情報ポータル

ShareLab



13:00 | 14:00 いまさら聞けない 3Dプリンターの基礎知識

一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会
研究員
山口 清 氏



14:00 | 15:00 グローバルな視点から見る AM/3Dプリンティングの最新動向

一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会
常務理事・研究員
松岡 司 氏



11月10日(日)

10:00 | 13:55 ものづくり維新: Additive Manufacturingで 突破するモノづくりの壁

〈司会〉
株式会社バリュー・ファインダー
代表取締役
小柳 宏文 氏



10:00 | 10:55 金属3Dプリンターの活用事例 ～アルミダイカスト金型～

株式会社豊田自動織機
生技開発センター生技開発室CSプロジェクト 兼 コンプレッサ事業部 アルミ技術部
PL(プロジェクトリーダー)
佐藤 良輔 氏



11:00 | 11:55 マルチレーザーAM装置によるダイカスト向け 金型部品の製造および今後の展開

株式会社キャストック
生産技術課 AM班 班長
細瀬 夏末 氏



12:00 | 12:55 ギガキャストの技術動向と ダイカスト技術

リョービ株式会社
ダイカスト企画開発本部研究開発部 参与
神 重傑 氏



13:00 | 13:55 DED方式×5軸を用いた 金型補修・技術開発への取組み

株式会社フジ
AM技術部 部長
吉田 夏樹 氏



14:00 | 15:55 「Additive Manufacturingが拓く ものづくりの新境地:常識に囚われない挑戦」

〈ファシリテーター〉



株式会社バリュー・ファインダー
代表取締役
小柳 宏文 氏



株式会社金型新聞社
営業部長
山本 佳宏 氏

〈パネリスト〉



株式会社豊田自動織機
生技開発センター生技開発室CSプロジェクト
兼 コンプレッサ事業部 アルミ技術部
PL(プロジェクトリーダー)
佐藤 良輔 氏



株式会社キャストック
生産技術課 AM班 班長
細瀬 夏末 氏



リョービ株式会社
ダイカスト企画開発本部
研究開発部
参与
神 重傑 氏



株式会社フジ
AM技術部 部長
吉田 夏樹 氏



株式会社日本精機
常務取締役
松原 雅人 氏



出展者ワークショップ

会議棟6階 605 - 608会議室

日本語(通訳含む) 英語

| | | | | |
|----------|---------------|---|---|-----|
| 11月5日(火) | 11:00 12:00 | 605 会議室 | A1-① W1054 三菱マテリアル株式会社 タイトル 最新エンドミルによる高能率・高精度加工 講師名 松岡 勇樹 高能率加工用エンドミル[VQ4MVM]による高角度ランピング加工 チップブレイク制御エンドミル[VQJCS/LCS]による高能率立壁加工事例 iMX+BT30一体型ホルダによる小型主軸MC高能率加工事例 | 日 |
| | 606 会議室 | A1-② E5029 ヴェロンソフトウェア株式会社 タイトル 設計・製造における省力化を実現するHexagonソリューション(測定機・CAD/CAM/CAE)のご紹介 講師名 メトロジープログラクションソフトウェア事業部 ビジネスディベロップメント 近藤 裕一 現在、人手不足によりモノづくりの省力化・省人化が求められている。Hexagonのデジタル技術を活用した計測・解析・CAD/CAMとそれらを組み合わせた省力化・省人化への取り組みについてご紹介します。 | 日 | |
| | 607 会議室 | A1-③ W2004 株式会社ファーステック 072-960-3340 タイトル マグネットチャックの利用法と生産性向上 講師名 株式会社ファーステック 代表取締役 中井 康人 マグパイス(永磁クランプブロックと永電磁チャック)でワークをクランプすることでいかに段取り時間の短縮や加工ワーク数の増加などで生産性を向上させられるのか、これまでの事例を交えながらご紹介します。 | 日 | |
| | 608 会議室 | A1-④ S3046 クール・テック株式会社 タイトル 切削液に混ぜて環境対策! アルカリイオン水 講師名 杉岡 弘基 研削・切削加工用切削液にアルカリイオン水を混ぜると、切削液の腐敗を防止でき、廃液削減が期待できる。腐敗臭も抑制でき、気持ちのいい職場環境も実現できる。アルカリイオン水による環境対策の事例を紹介する。 | 日 | |
| 11月6日(水) | 13:00 14:00 | 605 会議室 | A2-① E2043 芝浦機械株式会社 タイトル 精密加工に求められる要求とそれに応える加工機の紹介 講師名 室伏 勇 市場より求められた機能を盛り込んだ、超精密マシニングセンタUVMのさらなる進化を紹介。最新加工事例を含む、JIMTOF展示の概要を説明します。 | 日 |
| | 606 会議室 | A2-② W1047 富士ダイス株式会社 03-3759-7124 タイトル モーターコア金型向け超硬合金Vシリーズのご紹介 講師名 富士ダイス株式会社 技術開発本部 材料開発部 副部長 和田 光平 高硬度化する電磁鋼板を打ち抜く金型材料には、耐磨耗性と破壊靱性の両立、更には長時間の放電加工に耐えうる耐食性も必要となる。本講演では電磁鋼板の打抜きに適した超硬合金と最新の開発製品を紹介する。 | 日 | |
| | 607 会議室 | A2-③ S3106 京浜ラムテック株式会社 045-620-6460 タイトル 同期攪拌接合(Synchronized Stir Welding)の基本特性とその展望 講師名 佐藤 一平 当社が開発した高速・高強度・低温接合が可能な、従来のFSWの特性を上回る次世代接合技術であるSSW(同期攪拌接合) Technology及びSSW技術搭載Tool Holderについてご紹介します。 | 日 | |
| | 608 会議室 | A2-④ W1029 瑞穂工業株式会社 06-6471-4721 タイトル 特殊表面改質処理 講師名 大澤 史和 コーティングとは異なる特殊表面改質処理「SurmoX」処理をご紹介します。処理前後で寸法変化がなく、内径奥深くまで処理する事ができます。また低温のため焼き嵌めやロウ付け品にも処理可能です。 | 日 | |
| 11月7日(木) | 11:00 12:00 | 605 会議室 | A3-① E7107 マーボス株式会社 タイトル ここから始める工作機械向けモニタリングシステム・明日から踏み出す工具費削減、マシン状態監視 講師名 MMS技術開発グループマネージャー 倉橋 康浩 多くの組織が抱える工具費削減、機械メンテナンス保守の課題。この2つの側面からモニタリング(見える化)の重要性、実際に何が見えるか、最新データ活用方法、導入ステップなど事例を使ってご説明します。 | 日 |
| | 606 会議室 | A3-② E4007 ENEOS株式会社 タイトル ENEOSの潤滑油によるカーボンニュートラルへの貢献 講師名 潤滑油研究開発部 部長 星野 耕治(工学博士) 「機械の血液」と呼ばれる潤滑油でカーボンニュートラルへの貢献を実現するためのENEOSの技術と製品をご紹介します。事前申し込みは不要です。会場(606会議室)まで直接お越しください。 | 日 | |
| | 607 会議室 | A3-③ E7116 ヘキサゴン・メトロジープ株式会社 タイトル 測定における自動化技術 講師名 後藤 淳一 測定における自動化・省力化は今後の必須の課題となってくる。幅広い測定機器ならびにハードウェア・ソフトウェアを提供するHexagonは、国内外において長年に渡って培った自動化技術について解説する。 | 日 | |
| | 608 会議室 | A3-④ AM103 株式会社兼松ケージーケイ 03-5579-5863 タイトル 北京精彫 加工事例の紹介 講師名 新規事業推進部 新規事業開発・営業技術支援室 井森 敏 北京精彫は、CNCとCAD/CAMの融合を目指す次世代の機械を開発しました。この機械を使用することで、工程が変わり動き方が変わります。今回のセミナーでは加工事例をご紹介します。このセミナーが、次世代の工程や働き方のヒントとなり、少しでもお役に立てれば幸いです。 | 日 | |
| 11月6日(水) | 11:00 12:00 | 605 会議室 | B1-① W1020 オーエスジー株式会社 0533-82-1111 タイトル オーエスジー新製品説明会 講師名 溝口 哲也、山本 剛広 カーボンニュートラル実現に向けて様々な取り組みが必要であると認識しています。持続可能な社会実現に貢献できる環境配慮型製品を中心にオーエスジーの新製品をご紹介します。 | 日 |
| | 606 会議室 | B1-② W1034 株式会社イワタツール 052-739-1080 タイトル 加工時間短縮の手法と事例 講師名 岩田 昌尚 穴加工を主体としたサイクルタイム短縮方法。生産性向上と工具摩耗抑制は両立できる。具体的な手法と最新事例をご紹介します。難削材、小径、高精度高品位加工においても適用可能。 | 日 | |
| | 607 会議室 | B1-③ E7123 ハイデンハイン株式会社 03-3234-7781 タイトル 先進的なエンコーダ技術 講師名 Mr. Helmut Kügel / 尾形 有三 どのようにしてエンコーダがTCOを削減し、付加価値を通じて付加価値を提供できるのか。過酷環境下でのエアーレス稼働エンコーダ、振動データ収集角度エンコーダ及び新型インダクティブ角度エンコーダの技術紹介 | 日 英 | |
| | 608 会議室 | B1-④ E6035 ModuleWorks GmbH タイトル ターゲットデジタルファクトリー:製造現場の問題解決のためのスマートマシンとデジタル化 講師名 Fabian Tarara and Sven Odendahl 次世代の製造方法について一緒に考えてみませんか? 私たちの最新のソフトウェアコンポーネントを利用して、製造プロセスをデジタル化し、時間短縮や効率化、そして生産性を高める方法についてご説明いたします。 | 日 英 | |
| 11月7日(木) | 13:00 14:00 | 605 会議室 | B2-① E1089 United Grinding Group Management AG 0566-71-1666 タイトル WALTERの最新レーザ加工機のご紹介 講師名 ドルド クラウス博士 2025年にWALTERより販売開始となる、工具製造における最新のレーザ加工機について開発責任者からご紹介します。工具製造の用途別のレーザ選定ポイントなども、ご説明致します。 | 日 英 |
| | 606 会議室 | B2-② E7111 株式会社ユーロテクノ 03-3391-1311 タイトル 60分で分かる非接触3D測定機の選び方 講師名 小原 史彦(株式会社ユーロテクノ)、秋本 壮一(ブルカージャパン株式会社) 様々な非接触3D測定機の位置づけ、表面粗さ計測へ有効な干渉方式の特徴・ユニークな測定方法や、測定リードタイムを大幅に短縮可能な3DAを活用した最新の測定技術をご紹介します。 | 日 | |
| | 607 会議室 | B2-③ W2017 THK株式会社 03-5730-3845 タイトル OEE(設備総合効率)最大化プラットフォーム OMNledgeの広がり今後の展望 講師名 THK株式会社 常務執行役員 産業機器統括本部 FAソリューション営業本部 本部長 坂本 卓哉 機械要素部品メーカーのTHKが展開するOMNledgeが広がりをを見せています。OMNledgeのこれまでの取り組みと今後の展望についてマシニングユーザー様、マシンビルダー様に向けて発信いたします。お客様の設備総合効率、生産効率アップに貢献するプラットフォームにご興味いただける方のご参加をお待ちしています。 | 日 | |
| | 608 会議室 | B2-④ E7069 ハーディング株式会社 タイトル 工作機械設備保全ソリューション:コネクタ~産業用ラズパイまで 講師名 未定 本セミナーでは保全業務効率化を主眼として、現場製作可能なコネクタの可能性を広げるプッシュイン技術、さらに工作機械連携に特化したインターフェース・ミドルウェアが充実した産業用ラズパイを紹介いたします。 | 日 | |
| 11月6日(水) | 15:00 16:00 | 605 会議室 | B3-① E7131 株式会社ミットヨ タイトル 3D計測が拓くものづくりの未来 講師名 株式会社ミットヨ フェロー 阿部 誠 DX化の推進によるものづくりの一元通貫化への期待が高まっています。中でも、ものづくりの川下工程にある加工・計測においては、工程を速り込む作業そのものについての脱属人化、脱2D図面化などの課題の指摘もあります。3D計測技術の応用と関連業界のルール形成への将来展望を包摂して日本のものづくりの競争力強化への貢献を目指すミットヨの取り組みをご紹介します。 | 日 |
| | 606 会議室 | B3-② WA002 株式会社IHI タイトル IHI HauzerとIHI Bernexの最新コーティング技術 講師名 滝沢 正明、ダニエル・シュランツ 硬度、耐磨耗性、耐腐食性などを付加することで工具や部品の性能と寿命を向上させる、HauzerのPVDコーティングとBernexのCVDコーティングの、最新の技術と装置についてご紹介します。 | 日 英 | |
| | 607 会議室 | B3-③ W1035 株式会社田野井製作所 048-092-1731 タイトル 『ロボットマシニングとは?!』 講師名 ロボット加工技術研究会 岡 文晴 巨大な被加工物を加工する際、マシニングセンタでは設置面積、設備費用、汎用性などでムダが生じてしまう場合があります。注目のロボットマシニング加工で、どれだけの加工ができるのか解説します。 | 日 | |
| | 608 会議室 | B3-④ AM103 株式会社兼松ケージーケイ 03-5579-5863 タイトル 北京精彫 加工事例の紹介 講師名 新規事業推進部 新規事業開発・営業技術支援室 井森 敏 北京精彫は、CNCとCAD/CAMの融合を目指す次世代の機械を開発しました。この機械を使用することで、工程が変わり動き方が変わります。今回のセミナーでは加工事例をご紹介します。このセミナーが、次世代の工程や働き方のヒントとなり、少しでもお役に立てれば幸いです。 | 日 | |
| 11月7日(木) | 11:00 12:00 | 605 会議室 | C1-① E4012 富士電子工業株式会社 072-991-1361 タイトル カーボンニュートラルと高周波誘導加熱の可能性 講師名 堂阪 学(どうさか まなぶ) 塩田 源志(しおた げんし) カーボンニュートラルへの取り組みが求められている昨今、ガスや化石燃料を使わないIH(高周波誘導加熱)に注目が集まっています。今回の講演では、IHを利用した先進的な取り組みについてご紹介致します。 | 日 |
| | 606 会議室 | C1-② W1057 日進工具株式会社 タイトル 加工誤差を0.01mmから0.002mmに変える高精度小径エンドミルの効果的な使用方法 講師名 日進工具株式会社 開発部 開発グループ 研究開発課 課長 千田 聡 小径エンドミルを効果的に活用して加工誤差を小さくする方法として下記項目について具体例を説明する。 ・荒・中・仕上げの工程別に考える適正な切削条件 ・加工方法とツールパス ・環境整備(室温や機械の発熱など) | 日 | |
| | 607 会議室 | C1-③ E2008 YKT株式会社 03-3467-1252 タイトル ユーザックパワー半導体SiCインゴットの高効率成形加工技術とペムテック社超硬・難削材の高速電解加工技術 講師名 YKT株式会社 ユーザック(米)のSiCインゴットの高効率成形技術とペムテック(仏)の超硬・難削材に適した高速電解加工技術をご紹介します。どちらも既存の製造プロセスに革新的な変化をもたらす技術として注目されています。 | 日 | |
| | 608 会議室 | C1-④ E1025 フルサト・マルカホールディングス株式会社 タイトル アルム株式会社 講師名 平山 京幸 GPTベースでインパクトある製品開発をする~どのように?メーカーのAI活用事例から学ぶ大規模言語モデルLLMであるGPTのAPIで製造関連アプリケーションを着想し、開発するやり方について話します。製造分野でインパクトある製品開発の提言をします。 | 日 | |
| 11月7日(木) | 13:00 14:00 | 605 会議室 | C2-① W1056 株式会社不二越 タイトル パリレスシリーズの紹介 講師名 干場 俊洋 昨年12月にリリースした大きな反響をいただいている「パリレスシリーズ」について、製品の特長と有効活用できる加工形状について、徹底解説します。是非、皆様のご来場を心待ちにしております。 | 日 |
| | 606 会議室 | C2-② W1058 エリコンジャパン株式会社 タイトル BALINIT® ALCRONA EVO~卓越した性能と大幅な工具コストの削減 講師名 イヴァン・ヨブコフ BALINIT® ALCRONA EVOは当社の第3世代のALCrNコーティング。従来品と比較して高い工具性能を提供。工具交換頻度を削減、環境への負荷を抑え、持続可能性に貢献。幅広い用途に適用可能。 | 日 英 | |
| | 607 会議室 | C2-③ E7119 ファロージャパン株式会社 052-890-5011 タイトル FAROの3次元測定器による新しい測定方法のご提案 講師名 藤中 光一 「発泡ウレタンや樹脂成型品など、変形しやすい部品の非接触測定」「金型や設備、大型構造物などを現場で測定」「タイプの異なる測定器の組み合わせや、複数台の測定器を使用した効率的で自由度の高い測定」など | 日 | |
| | 608 会議室 | C2-④ E3042 米沢工機株式会社 03-3703-2131 タイトル ものづくりに関するトレーサビリティの課題と対策(画像認識による個体識別) 講師名 株式会社GAZIRU 代表取締役 福澤 茂和 *内容は変更になる可能性があります。 | 日 | |
| 11月7日(木) | 15:00 16:00 | 605 会議室 | C3-① W1039 サンドビック株式会社(ドーマープラメット) 81-90-9136-6802 タイトル Introduction to Dormer Pramet 講師名 伊集院 弘治 ドーマープラメット社は、金属切削工具の世界的メーカーで、サプライヤーです。ドーマーとプラメットという2つのグローバルブランドで、私たちはお客様が最も効率的な方法で機械加工を行えるようお手伝いします。 | 日 英 |
| | 606 会議室 | C3-② E7056 ユニバーサルロボット 03-3452-1202 タイトル 次世代の協働ロボットシステム開発基盤「PolyScope X」のご紹介 講師名 未定 独自のロボットシステムの構築を実現する、次世代の協働ロボットシステム開発基盤「PolyScope X」をご紹介します。これにより、差別化された自動化システムをユーザーに提案できるようになります。 | 日 | |



AM Area 出展者ワークショップ

南1ホール出展者ワークショップ会場

| | | | |
|----------|---------------|--|---|
| 11月7日(木) | 15:00 16:00 | 607 会議室 | C3-③ E5018 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 080-3697-6096 タイトル 切削シミュレーション活用のための新アプローチ 講師名 江渡 寿郎 今後ますます進むデジタル活用時代に向けて切削シミュレーション技術の活用方法ご紹介を行います。新しい取り組みとしてデジタル工具データの準備や加工クランプに関する事例をご紹介予定です。 |
| | 608 会議室 | C3-④ S3021 日本エスケイフ株式会社 タイトル 新材料を使用した高速・高荷重スピンドル用超精密ベアリングとSKFエンジニアリングサポートのご紹介 講師名 金子 弘治 | |

| | | | |
|----------|---------------|--|---|
| 11月8日(金) | 11:00 12:00 | 605 会議室 | D1-① S2001 ファナック株式会社 タイトル ①人手不足はファナックロボットで解決! ②自動化による加工現場の自動化 ③ファナック工場のデータ活用改善事例 講師名 ①森岡 昌宏 ②流石 義人 ①初めてでも簡単に使える協働ロボットによる加工現場の自動化事例をご紹介します。 ②製造現場のDXで陥りがちな課題とそれを解決する「改善活動の進め方」を「ファナック工場の事例」を参考にご紹介します。 |
| | 606 会議室 | D1-② S2002 三菱電機株式会社 タイトル NC加工AI診断ツール[NC MachiningAID]~三菱電機CNCが目指す完全自動化ライン~ 講師名 石田 哲史 熟練工不足やコスト増加などの問題に直面する加工業界。加工IoTデータを収集・診断することで、品質不良の防止と加工最適化によるコスト削減を実現します。 | |
| | 607 会議室 | D1-③ E7132 ブルーム-ノボテスト株式会社 0568-74-5311 タイトル 迫る加工現場のリアル! はじめよう、机上測定と自動化。 講師名 高村 亮 人材不足が叫ばれる中、ものづくりの変化に効率的に対応する手段として「自動化」は避けて通れないテーマです。弊社製品による机上測定の導入効果や自動化成功事例などを、より具体例にご紹介します。 | |
| | 608 会議室 | D1-④ E5019 ベッコフオートメーション株式会社 タイトル PCベースCNCを用いた切削加工モニタリング研究およびドイツ研究機関での研究事例 講師名 高口 順一 従来のCNCでは工作機械の高度な研究や技術開発が困難である。そこで自由な制御実装が可能なPCベースCNCの活用事例として、機械学習を用いた切削加工研究およびドイツ研究機関での工作機械研究を紹介する。 | |

| | | | |
|----------|---------------|---|--|
| 11月8日(金) | 13:00 14:00 | 605 会議室 | D2-① E3034 株式会社牧野フライス製作所 タイトル 次世代のV seriesが実現する高付加価値な金型加工 講師名 三島 隆洋 機械に対する要求事項が多様化する昨今、お客様の声を具現化する次世代のマシニングセンタによる最新事例をご紹介します。 |
| | 606 会議室 | D2-② E1072 株式会社アマダ タイトル アマダのレーザ溶接ソリューションが拓く次世代のモノづくり 講師名 西山 治巳 アマダは、社会課題解決に向け「まだないモノを、アマダとつくる。」をスローガンに掲げ、お客様のモノづくりを支えています。本講演では特に、板金部品、銅部品、電子部品などの安定かつ、スキルレスな接合ソリューションをご紹介します。 | |
| | 607 会議室 | D2-③ E2043 芝浦機械株式会社 タイトル 「モノづくりの新たな選択肢へ」~摩擦攪拌接合(FSW)とは~ 講師名 伊藤 健 摩擦攪拌接合の基礎知識や、弊社の取組みについて | |
| | 608 会議室 | D2-④ W2021 株式会社日研工作所 タイトル ツーリング&円テーブル:日研ならではのデュアルテクノロジー 講師名 河田 高洋 新発表の二面拘束BT30旋削ツールと旋削対応の超高速回転DDテーブルを中心に、小型マシニングセンタの生産性をさらに向上させる、日研ならではの円テーブル技術、及びツーリング技術をご紹介させていただきます。 | |

| | | | |
|----------|---------------|--|---|
| 11月8日(金) | 15:00 16:00 | 605 会議室 | D3-① E5034 シチズンマシナリー株式会社 タイトル お客様の課題を軽減する支援機能について 講師名 開発部応用開発課 課長 泉 和之 当社ではお客様の課題を軽減し、受注から出荷までの業務をスムーズに進めるための様々な機能やサービスを提供しています。今回はその取り組みと課題軽減に貢献するLFV(低周波振動切削)機能を紹介いたします。 |
| | 606 会議室 | D3-② W1043 ダイジェット工業株式会社 06-6794-0160 タイトル 頑固一徹による深掘り加工技術と、アルミの高機能刃先交換式工具について 講師名 切削技術部 技術支援課 主任 蔵敷 佳秀 ギガキャストの普及により深掘り加工のニーズが高まり、また軽量化を目的にアルミ加工が増えています。頑固一徹による深掘り加工技術と、アルミの高機能刃先交換式工具による改善事例について説明いたします。 | |
| | 607 会議室 | D3-③ W1015 ユニオンツール株式会社 03-5493-1020 タイトル 高精度・高効率加工で加工現場を変える最新エンドミルの上手な使い方 講師名 第二工具技術部 エンドミル工具開発課 課長 渡邊 昌英 ・加工面品質をワンランクアップさせる工具と加工方法 ・部品加工の効率化を支える最新型番のご紹介 ・UDCシリーズのラインナップ紹介、JIMTOFコラボワークのご紹介 | |
| | 608 会議室 | D3-④ W1071 株式会社神戸製鋼所 タイトル 次世代PVDコーティング技術による切削工具・金型の性能向上 講師名 大塚 康平 次世代PVDコーティング技術により得られた、切加工精度や工具寿命、難削材加工における効果に加え、金型加工における寿命向上効果の事例をご紹介します。 | |

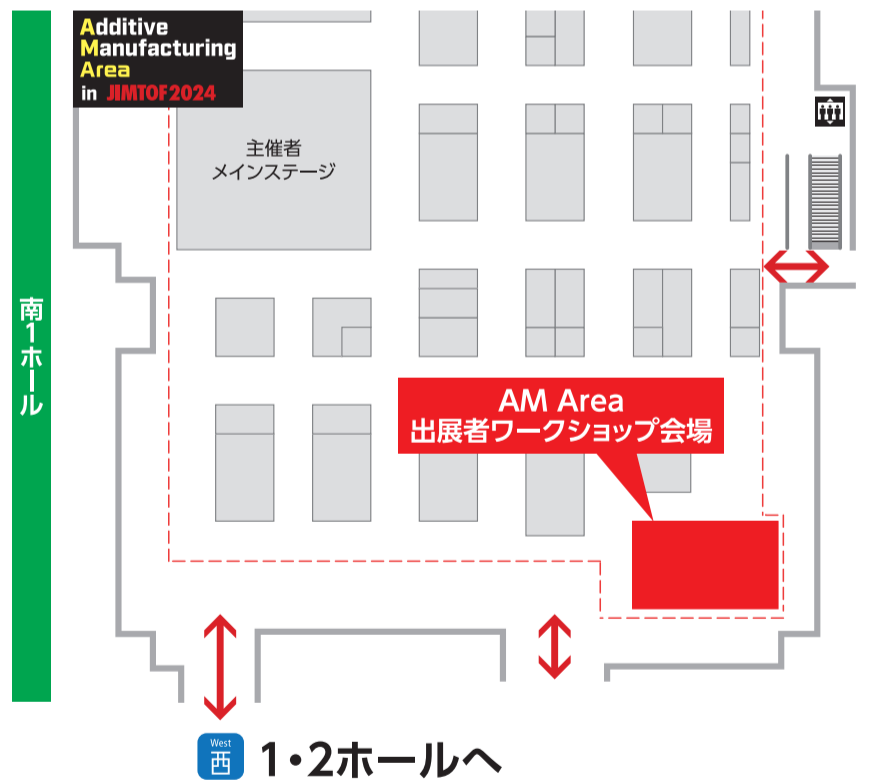
| | | | |
|----------|---------------|--|---|
| 11月9日(土) | 13:00 14:00 | 605 会議室 | E2-① E4056 株式会社データ・デザイン 052-953-1588 タイトル 切削力解析ソフトウェア「Toolyzer」による加工面品位向上のご提案 講師名 井澤 太希 数多くの切削工学プロジェクトから生まれたユニークな切削解析ソフトウェア「Toolyzer」の製品紹介と、最新版で対応した切削条件最適化機能を含めたデモンストレーションを実施します。 |
| | 605 会議室 | E3-① E5022 株式会社シーイーシー 03-5789-2455 タイトル GXを加速させるデジタルデータの利活用提案と、製造DXのお取り組み事例ご紹介 講師名 市村 直樹 IT分野とOT領域での経験と実績を融合し、お客様のGX実現に貢献するご提案をいたします。後半では、具体的な製造DXの取り組み事例をご紹介します。 | |
| | 606 会議室 | E3-② WAO19 株式会社アヤボ 0566-71-1060 タイトル 四半世紀の大変革!最新コーティングと時間遅れの自動振動モデルの到達点 ~切削工具編~ 講師名 株式会社アヤボ 藤井勝志、平田直之/大分大学 劉孝宏教授、中江貴志准教授/鹿児島大学 松崎健一教授 AIP装置の大変革から生まれた切削工具の最新コーティングと、時間遅れの自動振動モデルから設計された切削工具の加工精度向上について紹介します。 | |
| | 607 会議室 | E3-③ E5042 株式会社CGTech 03-5911-4688 タイトル 多様化する加工へのポストプロセッサ対応 講師名 株式会社戸田レーシング 中川 茂(カカガワ シゲル)氏 ICAMのCNCシミュレーションおよび検証スペシャリストのチームが理想的なソリューションを提供します。 | |
| | 608 会議室 | E3-④ AM103 株式会社兼松ケージーケイ 03-5579-5863 タイトル 北京精彫 加工事例の紹介 講師名 新規事業推進部 新規事業開発・営業技術支援室 井森 敏 北京精彫は、CNCとCAD/CAMの融合を目指す次世代の機械を開発しました。この機械を使用することで、工程が変わり動き方が変わります。今回のセミナーでは加工事例をご紹介します。このセミナーが、次世代の工程や動き方のヒントとなり、少しでもお役に立てれば幸いです。 | |

| | | |
|----------|---------------|--|
| 11月6日(水) | 11:30 12:30 | H2 AM132 ニデックマシンツール株式会社 タイトル 金属3Dプリンタの最新活用事例 -パウダDED方式・バインダージェット方式- 講師名 江川 優衣子 ニデックマシンツールが取り扱う金属3Dプリンタ2種類を、造形サンプル・導入事例を交えてご紹介いたします。 ・パウダDED方式 LAMDAシリーズ ・バインダージェット方式 PX100 |
| | 13:15 14:15 | H3 AM105 日本3Dプリンター株式会社 タイトル ものづくりの現場で加速している! カーボン・金属3Dプリンタ 講師名 トーマス・パン(協賛社:マークフォーワード・ジャパン株式会社) ものづくり現場では、高強度のカスタムパーツが必要で、カーボンファイバーや金属の3Dプリントが増加中。本講演では、外注切削よりも納期とコストを10分の1に抑える最新3D技術とソフトウェアをご紹介します。 |

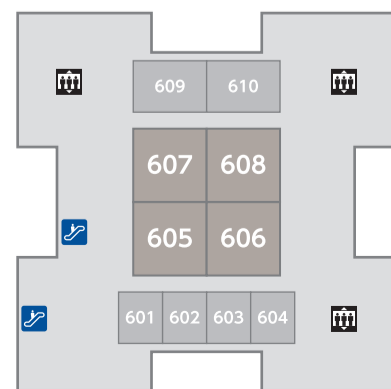
| | | |
|----------|---------------|--|
| 11月7日(木) | 11:30 12:30 | I2 AM133 株式会社エスケーフライン 077-566-1201 タイトル セラミック3Dプリンタ事業紹介と今後の展望 講師名 浅野 忠克 当社は独自開発の光造形法によるセラミック3Dプリンタと周辺装置である公転自転式攪拌脱泡装置の販売、受託造形、研究開発支援事業を展開し、装置や造形プロセス、造形部品の紹介および応用展開について述べる。 |
| | 13:15 14:15 | I3 S2002 三菱電機株式会社 タイトル ワイヤ・レーザ金属3Dプリンタ[AZ600]~製造現場での実用化に向けた取組み~ 講師名 レーザシステム部 AMシステム設計課 服部 聡史 昨今注目度が高まっているDED方式を採用した当社の金属3Dプリンタは、高速で緻密な造形を実現しています。本講演ではニアネットシェイプ工法、異種金属造形、金型補修、溶接代替など最新事例をご紹介します。 |
| | 15:00 16:00 | I4 AM117 株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン 03-5798-2500 タイトル 3Dプリンタ業界の次のトレンドはこれだ! 3D SYSTEMSの新製品「次世代光造形装置 PSLA270」 講師名 並木 隆生 常に業界をリードしてきた3D SYSTEMSがリリースする新製品「次世代光造形装置 PSLA270」をご紹介します。金型レスのデジタルダイレクト製造を実現する鍵となる製品です。 |

| | | |
|----------|---------------|---|
| 11月8日(金) | 11:30 12:30 | J2 E4015 株式会社ソディック 045-330-4816 タイトル 金属3Dプリンタで創るダイカスト金型の適用事例と独自技術 講師名 俵 那穂子 ソディックの金属3Dプリンタは複合加工機となっており、机上切削や位置決め機能を搭載。さらに独自開発粉末と特許工法を併せてご活用いただくことで、業界最大級のダイカスト金型製造を可能にします。 |
| | 13:15 14:15 | J3 E7024 ポリウムグラフィックス株式会社 タイトル Hexagonが変えるAdditive Manufacturingの製造プロセス 講師名 木下 修平 Hexagonは、積層造形の製造プロセス(設計/開発/生産/品質)に纏わる全てのソリューションを保有している企業です。多種多様なCAE、CAD、CAM、測定機などを本セミナーでご紹介させていただきます。 |

AM Area出展者ワークショップ会場



会議棟6階 605 - 608会議室

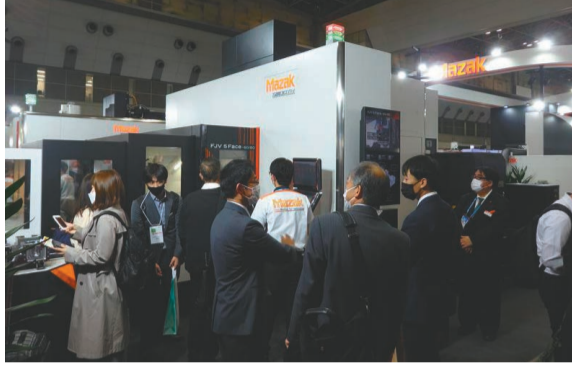


JIMTOF2024 開幕! ~技術のタスキで未来へつなぐ~

JIMTOF2024 begins! ~Technologies passed down to the future offer unlimited possibilities.~

工作機械とその関連機器・技術が集まる「第32回日本国際工作機械見本市 (JIMTOF2024)」が開幕した。今回は「アカデミックエリア」が新設され、学生の来場増加も見込まれる。

The 32nd Japan International Machine Tool Fair (JIMTOF2024) trade show is underway, bringing together machine tools and related equipment and technologies. This year, a new "Academic Area" has been established, and the number of students visiting the trade show is expected to increase.



最新の工作機械とその関連機器・技術が集まる (JIMTOF2022の様子)
The latest machine tools and related equipment/technologies on display (scenes from JIMTOF2022)

海外企業の出展増 過去最大規模で開催

JIMTOF2024のテーマは「技術のタスキで未来へつなぐ」。前回開催の2022年から175社・団体増え、1262社・団体が5743小間出展し、過去最大規模での開催となった。前回と比べて海外企業の出展が特に増え、中国や台湾、ドイツ、スウェーデン、アメリカ、インドなど19カ国・地域から、230社・団体が出展している。

産業界では環境対応やデジタル技術の活用などがキーワードとなっており、これらの関連製品・技術が多く紹介されることが予想される。また単に機械単体を販売する

だけでなく、機械を活用した生産性向上などのサービスを提供する動きが広がっており、総合的なソリューションの提案が期待される。

学生向け「アカデミックエリア」新設

南4ホールには「アカデミックエリア」が新設された。モノづくり業界の次代を担う学生と出展者をつなぐことで、学生のモノづくり業界への興味・関心を高めることが狙い。

汎用旋盤やCAMシミュレーターによるモノづくり体験や、免震車による免震体験などができる企画展示「マシンツール・インフィニティ」が用意されるほか、企業の総務・人事担当者と交流できる「キャリアマッチングスクエア」が設置されている。また、国内の大学や研究機関が研究発表を行う「IMEC(国際工作機械技術者会議)ポスターセッション」も行われる。オープンカフェ内の多目的ステージではミニセミナーやトークショーなどが開催される。

AM製品・技術が集まる特別併催展 も開催

前回に続き、南1・2ホールでは特別併催展「Additive Manufacturing Area in JIMTOF2024」が行われている。53社・団体が最新の積層造形 (AM) 技術を披露する。

More companies from overseas participating, with the largest number of exhibitors ever

The theme of JIMTOF2024 is "Technologies passed down to the future offer unlimited possibilities." With 175 more companies/groups participating than the last JIMTOF in 2022, 1,262 companies and groups are exhibiting in 5,743 booths, making it the largest JIMTOF trade show to date. Compared to the previous show, there has been a significant increase in the number of overseas companies exhibiting, with 230 companies and groups participating from 19 countries and regions including China, Taiwan, Germany, Sweden, the United States and India.

Environmental response and the use of digital technology have been keywords in the industrial world, with many related products and technologies

expected to be introduced. Manufacturers are not just selling machines anymore but increasingly providing services that improve their use, such as improved productivity, from which proposals for integrated solutions are expected.

"Academic Area" for students opens

The "Academic Area" has been newly established in South Hall 4. The aim is to increase students' interest in the manufacturing industry by connecting students who will lead the next generation of manufacturing with exhibitors.

The Academic Area offers Special Exhibit "Machine Tool Infinity," which allows students to experience manufacturing using multi-purpose lathes and CAM simulators and experience seismic isolation in a seismic isolation experience vehicle, and a "Career Matching Square" to interact with exhibitors' general affairs and HR personnel. There will also be an "International Machine Tool Engineers' Conference (IMEC) Poster Session" for Japanese universities and research institutions to present their research. The multi-purpose stage inside the open café will also host mini seminars and talk shows.



新設されたアカデミックエリアで学生と出展者をつなぐ
The New Academic Area connects students and exhibitors

A special display of additive manufacturing products and technologies

Just like the last time, a special display, "Additive Manufacturing Area in JIMTOF2024," has opened in South Halls 1 and 2, with 53 companies and groups exhibiting the latest additive manufacturing (AM) technologies.

台北国際工作機械見本市



TIMTOS

2025年3月3日(月)~8日(土)

台北南港第1, 第2展示ホール (TaiNEX 1 & 2)
台北世界貿易センター第1展示ホール (TWTC Hall 1)

www.timtos.com.tw



出展内容

- 金属切削機械 ■ 金属成形機械 ■ 切削工具・ツーリング・アクセサリ ■ ワイヤー・チューブ・シート加工装置
- レーザー加工設備 ■ 溶接・表面処理設備 ■ 検査・測定 ■ AI・制御系統&スマート・マニファクチャリング
- 部品・アクセサリ ■ 革新的応用とソリューション ■ ナショナル・パビリオン

主催者:  台湾貿易センター  台湾機械工業同業公会

30th
MILESTONE EDITION

